

米に関するマンスリーレポート

(平成26年4月4日公表)

【お知らせ】

米政策の見直しにおける環境整備の一環として、生産者や集荷業者・団体が主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう、米の流通に係るきめ細かい需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等の提供を行うこととしており、先月号でお知らせしたとおり、今号から「Ⅱ 集出荷・卸段階の動向」に以下の情報を追加掲載していますのでご活用ください。

- 産地別契約・販売状況【P. 13～14】
- 産地別事前契約数量【P. 15】
- 産地別民間在庫量【P. 19～21】
- ※ このほか、相対取引価格及び数量について、産地品種銘柄数の拡大を行っています。

米に関する各種情報を内容とするメールマガジンの発刊を予定しております。
当該メールマガジンへの登録手続等の詳細につきましては、準備が整い次第、
改めてご案内させていただきます。

【本資料の目的】

「米に関するマンスリーレポート」は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

【利用上の注意】

1. 本レポートは、原則として公表2営業日前までの公表資料を反映しています。
2. 「米に関するマンスリーレポート」は、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあり得ます。
3. 本資料に関する問い合わせ先

生産局農産部農産企画課
担当者：企画班 加藤
米穀需給班 佐々木、吉岡、川口
代表：03-3502-8111（内線4975）
ダイヤルイン：03-6738-8973
FAX：03-6738-8976

目 次

I	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成26年3月）	1
II	集出荷・卸段階の動向	
1	価格情報	
(1)	相対取引価格・数量（速報）	6
①	相対取引価格・数量（平成25年産米、産地品種銘柄別、平成26年2月分）	
②	相対取引価格の推移（平成25年産米、主な産地品種銘柄）	
③	相対取引価格（年産別）	
(2)	米の先物取引価格の推移	10
(3)	業者間取引の状況	11
①	日本コメ市場（随時取引の結果）	
②	日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）	
(4)	㈱加工用米取引センターの取引結果	12
2	契約・販売情報	
(1)	産地別契約・販売状況（速報）	13
(2)	産地別事前契約数量	15
3	在庫情報	
(1)	全国段階の民間在庫の推移 （うるち米、平成20年7月末～平成26年2月末）（速報）	16
(2)	産地別民間在庫（うるち米、平成26年2月末現在）（速報）	19
III	小売・消費段階の動向	
(1)	消費者物価指数の推移	22
(2)	小売物価統計の推移	23
(3)	小売価格の推移（POSデータ）	24
(4)	購入数量の推移（家計調査）	25
(5)	米の消費動向（米穀機構による調査）	26
IV	生産段階の動向	
(1)	平成25年産水陸稲の収穫量	29
(2)	国産米（水稻）の作況・収穫量	33
(3)	水稻玄米のふりい目幅別重量分布状況、収穫量及び10a当たり収量	33
(4)	加工用米及び新規需要米の取組状況	35
①	加工用米の生産量	
②	新規需要米の用途別認定状況	
(5)	水稻うるち玄米の検査結果	36
①	検査数量及び等級比率（年産別）	
②	水稻うるち玄米の1等比率の推移	
V	主食用米等の需給見通し（平成25年11月の米の基本指針）	
(1)	民間流通における6月末在庫の推移	37
(2)	主食用米等の需要実績の推移	37
(3)	平成25年7月から平成26年6月の主食用米等の需給見通し（推計）	38
(4)	平成26年産米の生産数量目標（全国）	38
VI	備蓄米及びMA米の動向	
(1)	国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量	39
①	平成26年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果	
②	平成23～25年産備蓄米の政府買入入札の結果	
③	国内産備蓄米の売渡数量	
④	政府備蓄米の在庫の状況	
(2)	MA米（一般・SBS）の動向	42
①	MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）	
②	加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（平成25年度）	
③	SBS輸入米の見積合わせ結果（平成25年度）	

I 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成26年3月)

○ 米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をD Iとして算出したものである（詳細はP 5）を参照。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

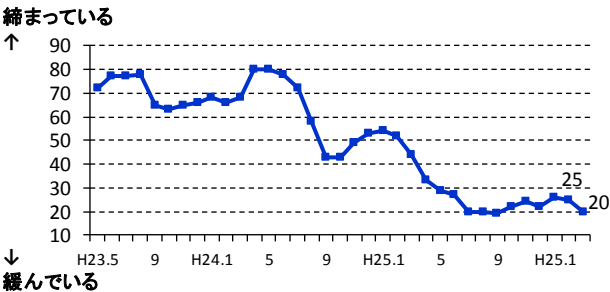
①主食用米の需給動向

（ア）現状判断D I
前月からの増減 －5 （今月の数値 20）

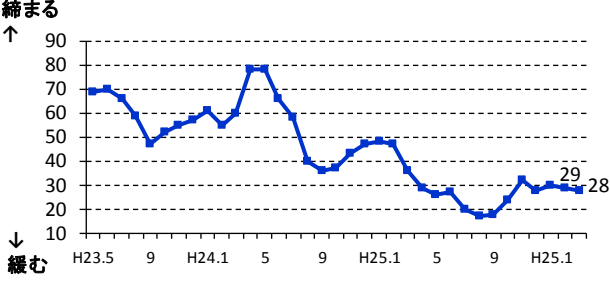
（イ）見通し判断D I（向こう3ヶ月）
前月からの増減 －1 （今月の数値 28）

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



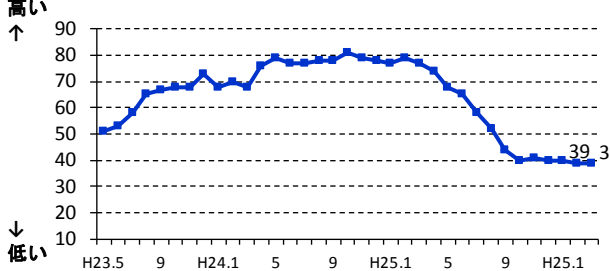
②主食用米の米価水準

（ア）現状判断D I
前月からの増減 ±0 （今月の数値 39）

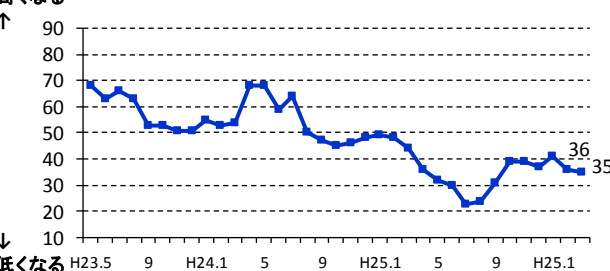
（イ）見通し判断D I（向こう3ヶ月）
前月からの増減 －1 （今月の数値 35）

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H25.4	2%	20%	3%	46%	18%	7%	4%
H25.5	1%	28%	3%	48%	9%	9%	2%
H25.6	1%	32%	3%	46%	8%	10%	1%
H25.7	2%	36%	4%	39%	11%	6%	2%
H25.8	10%	39%	1%	37%	6%	5%	3%
H25.9	8%	38%	2%	35%	8%	6%	3%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H25.10	7%	35%	3%	37%	10%	5%	3%
H25.11	2%	30%	6%	36%	17%	7%	2%
H25.12	3%	33%	6%	39%	8%	9%	3%
H26.1	2%	32%	5%	42%	9%	9%	2%
H26.2	1%	33%	3%	39%	16%	7%	2%
H26.3	2%	36%	4%	36%	10%	8%	4%

2. 自社の取引状況に関する判断(業態毎)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

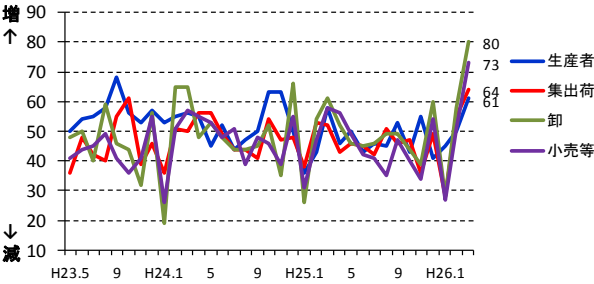
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	+ 1 1	(今月の数値	6 1)
集出荷：前月からの増減	+ 9	(今月の数値	6 4)
卸：前月からの増減	+ 2 2	(今月の数値	8 0)
小売等：前月からの増減	+ 2 2	(今月の数値	7 3)

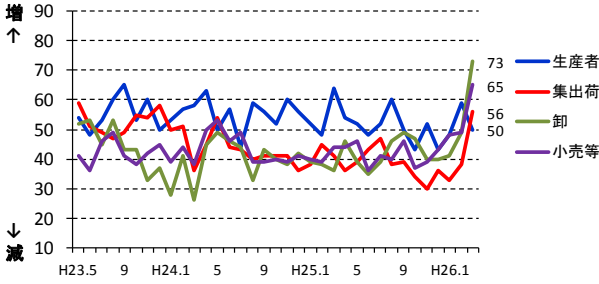
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	- 9	(今月の数値	5 0)
集出荷：前月からの増減	+ 1 8	(今月の数値	5 6)
卸：前月からの増減	+ 2 4	(今月の数値	7 3)
小売等：前月からの増減	+ 1 6	(今月の数値	6 5)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

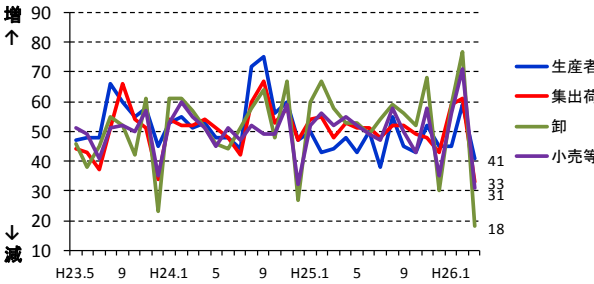
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	- 1 8	(今月の数値	4 1)
集出荷：前月からの増減	- 2 8	(今月の数値	3 3)
卸：前月からの増減	- 5 9	(今月の数値	1 8)
小売等：前月からの増減	- 4 0	(今月の数値	3 1)

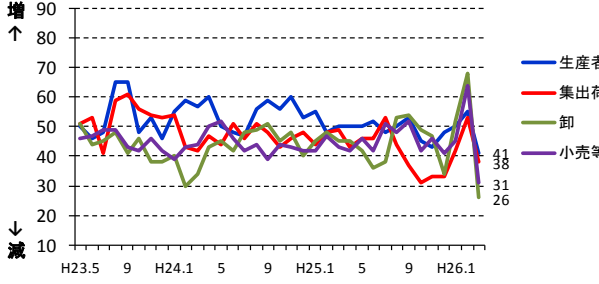
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	- 1 4	(今月の数値	4 1)
集出荷：前月からの増減	- 1 5	(今月の数値	3 8)
卸：前月からの増減	- 4 2	(今月の数値	2 6)
小売等：前月からの増減	- 3 3	(今月の数値	3 1)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

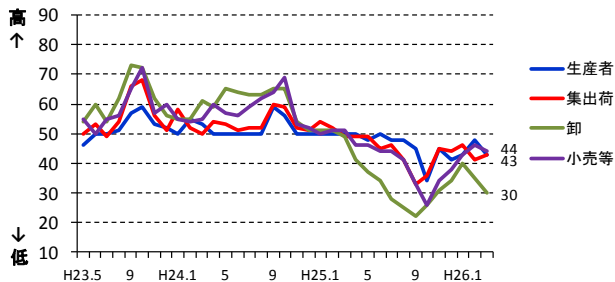
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	－ 5	(今月の数値	4 3)
集出荷：前月からの増減	＋ 2	(今月の数値	4 3)
卸：前月からの増減	－ 5	(今月の数値	3 0)
小売等：前月からの増減	－ 2	(今月の数値	4 4)

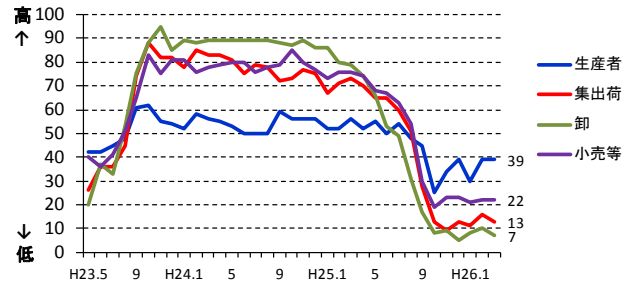
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	± 0	(今月の数値	3 9)
集出荷：前月からの増減	－ 3	(今月の数値	1 3)
卸：前月からの増減	－ 3	(今月の数値	7)
小売等：前月からの増減	± 0	(今月の数値	2 2)

②-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

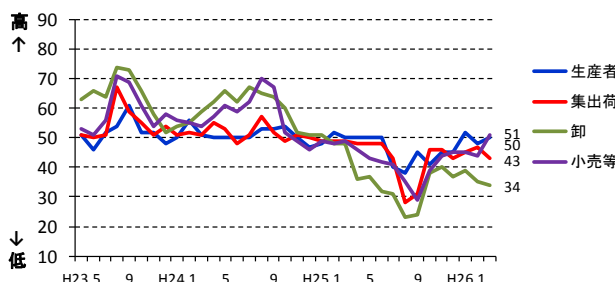
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	＋ 2	(今月の数値	5 0)
集出荷：前月からの増減	－ 4	(今月の数値	4 3)
卸：前月からの増減	－ 1	(今月の数値	3 4)
小売等：前月からの増減	＋ 7	(今月の数値	5 1)

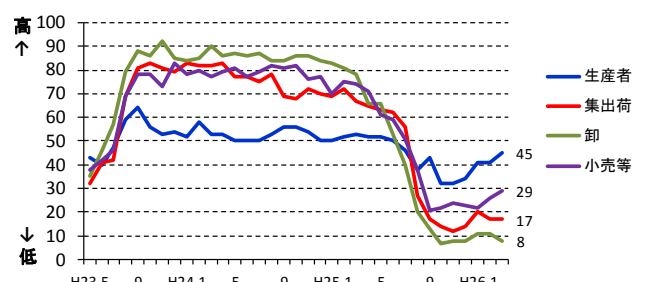
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	＋ 4	(今月の数値	4 5)
集出荷：前月からの増減	± 0	(今月の数値	1 7)
卸：前月からの増減	－ 3	(今月の数値	8)
小売等：前月からの増減	＋ 3	(今月の数値	2 9)

②-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来) 多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来) 少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

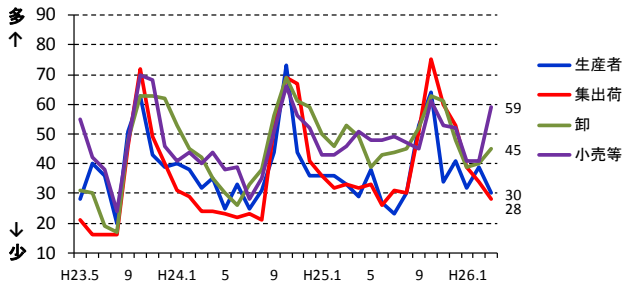
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	－9	(今月の数値	30)
集出荷：前月からの増減	－6	(今月の数値	28)
卸：前月からの増減	＋5	(今月の数値	45)
小売等：前月からの増減	＋18	(今月の数値	59)

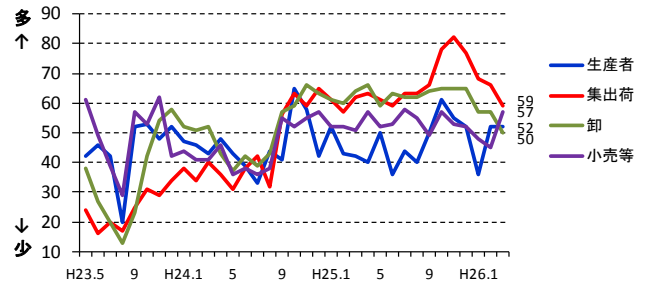
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	52)
集出荷：前月からの増減	－7	(今月の数値	59)
卸：前月からの増減	－7	(今月の数値	50)
小売等：前月からの増減	＋12	(今月の数値	57)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

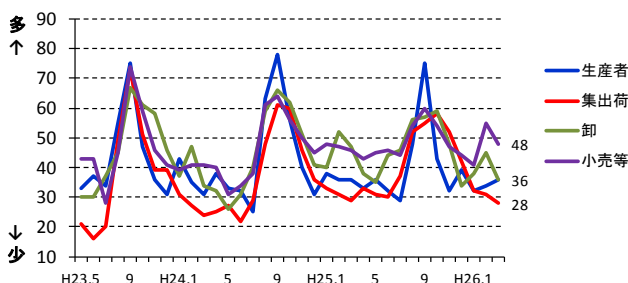
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	＋2	(今月の数値	36)
集出荷：前月からの増減	－3	(今月の数値	28)
卸：前月からの増減	－9	(今月の数値	36)
小売等：前月からの増減	－7	(今月の数値	48)

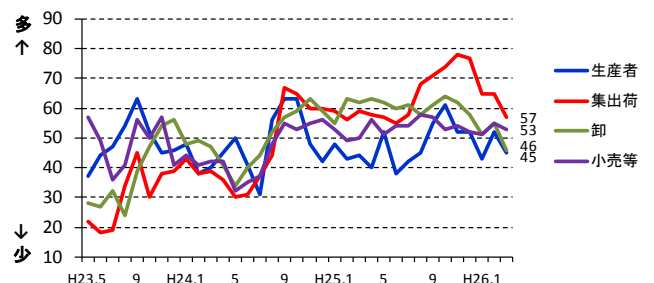
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	－7	(今月の数値	45)
集出荷：前月からの増減	－8	(今月の数値	57)
卸：前月からの増減	－9	(今月の数値	46)
小売等：前月からの増減	－2	(今月の数値	53)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

○調査期間：毎月１日から２５日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の１５１客体

○有効回答数：１１９客体

生産者・・・・・・・・・・・・・１１
集出荷業者／団体・・・・・・・・・・・・・３０
卸売業者（主に主食用米）・・・・・・・・・・・・・２８
小売業者／中食・外食関係業者・・・・・・・・・・・・・３３
その他・・・・・・・・・・・・・１７

※「その他」は以下の業者を示している。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳は一致しないことがある。

《ＤＩの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する５段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてＤＩを算出。

ただし、ＤＩの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではない。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じＤＩが算出されることに注意が必要である。

（ＤＩの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう３ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	＋１	＋０. 75	＋０. 5	＋０. 25	０
構成比(B)	17. 8	20. 0	20. 0	22. 2	20. 0
各DI(C=A×B)	17. 8	15	10	5. 6	0
DI(合計)	48. 4				

Ⅱ 集出荷・卸段階の動向

1 価格情報

(1) 相対取引価格・数量(速報)

① 相対取引価格・数量(平成25年産米、産地品種銘柄別、平成26年2月分)

相対取引価格・数量(北海道から群馬まで) (単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年2月)	数量 25年産米 (26年2月)	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年1月)	対前月比	24年産米 (25年2月)	対前年比	25年産米 (26年1月)	対前月比	24年産米 (25年2月)	対前年比
				③		④		⑤		⑥	
		①	②		①/③		①/④		②/⑤		②/⑥
北海道	ななつぼし	14,011	17,485	14,006	100%	15,672	89%	11,897	147%	17,267	101%
北海道	きらら397	13,913	6,919	14,241	98%	15,684	89%	6,535	106%	5,758	120%
北海道	ゆめびりか	17,381	5,692	17,450	100%			2,192	260%		
青森	まっしら	13,215	7,792	12,262	108%	15,129	87%	8,759	89%	3,569	218%
青森	つがるロマン	13,293	5,399	12,942	103%	15,456	86%	4,637	116%	6,453	84%
岩手	ひとめぼれ	14,457	2,969	14,290	101%	15,840	91%	14,270	21%	8,058	37%
岩手	あきたこまち	14,207	1,473	14,246	100%	15,949	89%	1,014	145%	2,136	69%
岩手	いわてっこ	13,929	184	14,000	99%	15,282	91%	161	114%	102	180%
宮城	ひとめぼれ	14,438	5,673	14,320	101%	16,272	89%	10,492	54%	24,348	23%
宮城	ササニシキ	14,775	1,288	14,747	100%	16,471	90%	2,153	60%	3,427	38%
宮城	まなむすめ	13,771	437	13,547	102%	15,195	91%	1,543	28%	2,445	18%
秋田	あきたこまち	14,280	21,612	14,513	98%	16,945	84%	16,088	134%	26,104	83%
秋田	ひとめぼれ	13,472	1,342	12,926	104%	16,049	84%	3,382	40%	1,440	93%
秋田	めんこいな	-	-	13,285	-	15,904	-	959	-	408	-
山形	はえぬき	13,732	16,550	13,457	102%	16,260	84%	13,567	122%	11,309	146%
山形	つや姫	16,673	4,938	17,264	97%			2,306	214%		
山形	ひとめぼれ	14,041	1,379	14,631	96%	16,259	86%	1,790	77%	1,633	84%
福島	コシヒカリ(中通り)	12,877	5,885	12,892	100%	15,914	81%	3,666	161%	8,541	69%
福島	コシヒカリ(会津)	15,458	2,327	15,582	99%	17,081	90%	8,120	29%	1,070	217%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	14,396	-	15,485	-	227	-	235	-
福島	ひとめぼれ	12,891	975	13,080	99%	15,519	83%	4,728	21%	7,399	13%
福島	あきたこまち	12,917	100	12,441	104%	15,448	84%	160	63%	2,867	3%
茨城	コシヒカリ	14,301	2,488	14,253	100%	16,654	86%	5,146	48%	4,926	51%
茨城	あきたこまち	13,555	409	13,103	103%	16,402	83%	668	61%	1,069	38%
茨城	ゆめひたち	-	-	-	-	15,973	-	-	-	347	-
栃木	コシヒカリ	14,286	10,239	14,705	97%	16,712	85%	10,725	95%	18,335	56%
栃木	あさひの夢	13,323	522	13,400	99%	15,439	86%	665	78%	3,121	17%
栃木	なすひかり	-	-	-	-	15,522	-	-	-	227	-
群馬	あさひの夢	12,474	176	13,429	93%	15,536	80%	508	35%	870	20%
群馬	ゴロピカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格）を加重平均したもの。

3 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

4 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

5 全銘柄平均価格（次々頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

6 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

7 「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの及び当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

8 斜線は、当該年産米において産地品種銘柄の報告対象でなかったもの。

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年2月)	数量 25年産米 (26年2月)	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年1月)	対前月比 ①/③	24年産米 (25年2月)	対前年比 ①/④	25年産米 (26年1月)	対前月比 ②/⑤	24年産米 (25年2月)	対前年比 ②/⑥
				③		④		⑤		⑥	
埼玉	彩のかがやき	-	-	12,991	-	15,880	-	287	-	551	-
埼玉	コシヒカリ	15,381	120	-	-	17,095	90%	-	-	223	54%
埼玉	キヌヒカリ	-	-	-	-	16,130	-	-	-	113	-
千葉	コシヒカリ	14,000	3,874	14,297	98%	16,925	83%	3,013	129%	10,471	37%
千葉	ふさこがね	12,931	2,163	13,128	98%	15,707	82%	578	374%	1,697	127%
千葉	ふさおとめ	13,302	1,744	13,288	100%	16,282	82%	445	392%	577	302%
山梨	コシヒカリ	17,252	241	17,691	98%	17,965	96%	210	115%	255	95%
山梨	あさひの夢	-	-	-	-			-	-		
長野	コシヒカリ	15,130	2,853	15,332	99%	16,897	90%	10,398	27%	9,938	29%
長野	あきたこまち	14,010	1,741	14,431	97%	15,990	88%	126	1382%	2,835	61%
静岡	コシヒカリ	15,535	243	15,454	101%	17,150	91%	298	82%	385	63%
静岡	あいちのかおり	13,833	110	-	-			-	-		
静岡	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ(一般)	16,573	14,681	16,569	100%	18,325	90%	10,072	146%	19,240	76%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,864	2,166	20,504	102%	23,704	88%	1,185	183%	2,379	91%
新潟	コシヒカリ(岩船)	17,049	1,494	17,017	100%	18,713	91%	1,288	116%	2,062	72%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	17,038	1,542	17,017	100%	18,703	91%	1,088	142%	2,452	63%
新潟	こしいぶき	14,080	6,555	14,216	99%	16,123	87%	6,848	96%	6,524	100%
富山	コシヒカリ	15,080	12,407	15,154	100%	17,048	88%	3,936	315%	16,020	77%
富山	てんたかく	14,431	977	14,225	101%	15,742	92%	188	520%	634	154%
石川	コシヒカリ	14,547	1,230	15,006	97%	16,921	86%	4,794	26%	6,991	18%
石川	ゆめみつほ	13,892	668	14,379	97%	15,988	87%	226	296%	170	393%
福井	コシヒカリ	14,940	2,708	15,220	98%	17,084	87%	3,112	87%	1,394	194%
福井	ハナエチゼン	13,909	560	14,113	99%	-	-	2,034	28%	-	-
岐阜	ハツシモ	14,144	1,001	14,603	97%	16,121	88%	493	203%	1,141	88%
岐阜	コシヒカリ	14,954	499	15,101	99%	16,656	90%	475	105%	1,178	42%
岐阜	あきたこまち	-	-	-	-	15,704	-	-	-	222	-
愛知	あいちのかおり	15,273	515	15,208	100%	14,267	107%	481	107%	520	99%
愛知	コシヒカリ	14,698	108	-	-	16,264	90%	-	-	566	19%
愛知	大地の風	-	-	-	-			-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	14,604	2,878	14,715	99%	16,989	86%	1,028	280%	2,257	128%
三重	コシヒカリ(伊賀)	15,033	522	15,139	99%	17,383	86%	966	54%	763	68%
三重	キヌヒカリ	13,672	180	13,895	98%	15,906	86%	114	158%	319	56%
滋賀	コシヒカリ	14,792	4,464	15,606	95%	17,178	86%	1,647	271%	1,590	281%
滋賀	キヌヒカリ	13,990	933	14,203	99%	15,902	88%	521	179%	3,547	26%
滋賀	日本晴	14,190	869	-	-	15,695	90%	-	-	1,955	44%
京都	コシヒカリ	14,963	822	15,181	99%	-	-	870	94%	-	-
京都	キヌヒカリ	14,104	250	14,211	99%	-	-	289	87%	-	-
兵庫	コシヒカリ	15,630	1,047	15,571	100%	17,229	91%	987	106%	4,978	21%
兵庫	キヌヒカリ	13,965	337	14,015	100%	15,760	89%	402	84%	1,775	19%
兵庫	ヒノヒカリ	13,847	446	13,881	100%	15,600	89%	455	98%	1,448	31%
奈良	ヒノヒカリ	14,766	330	14,932	99%	16,652	89%	295	112%	409	81%
奈良	コシヒカリ	-	-	-	-			-	-		

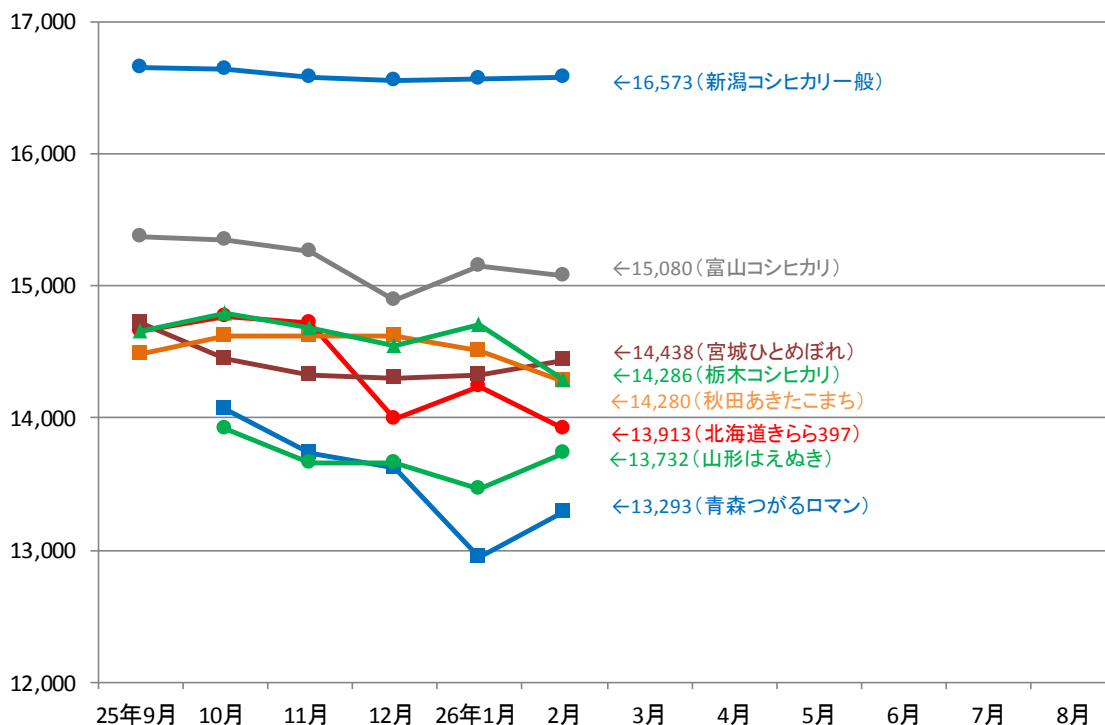
注：本表の注意点は前頁の脚注を参照

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年2月)	数量 25年産米 (26年2月)	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年1月)		24年産米 (25年2月)		25年産米 (26年1月)		24年産米 (25年2月)	
				③	対前月比 ①/③	④	対前年比 ①/④	⑤	対前月比 ②/⑤	⑥	対前年比 ②/⑥
鳥取	コシヒカリ	14,922	368	14,313	104%	17,047	88%	1,422	26%	2,631	14%
鳥取	ひとめぼれ	13,747	1,328	13,632	101%	15,968	86%	1,630	81%	2,860	46%
島根	コシヒカリ	15,148	1,041	15,173	100%	16,981	89%	1,239	84%	8,167	13%
島根	きぬむすめ	14,372	708	14,447	99%	16,162	89%	358	198%	2,811	25%
島根	ハナエチゼン	-	-	-	-	15,985	-	-	-	172	-
岡山	アケボノ	13,253	3,172	13,313	100%	16,020	83%	159	1995%	948	335%
岡山	あきたこまち	13,615	1,446	13,504	101%	/	/	344	420%	/	/
岡山	ヒノヒカリ	13,547	1,136	13,654	99%	-	-	162	701%	-	-
広島	コシヒカリ	14,623	427	14,020	104%	15,994	91%	15,006	3%	2,299	19%
広島	あきろまん	-	-	12,932	-	14,922	-	3,678	-	452	-
広島	ヒノヒカリ	-	-	12,923	-	/	/	2,539	-	/	/
山口	コシヒカリ	14,669	1,192	14,806	99%	16,858	87%	689	173%	3,972	30%
山口	ひとめぼれ	14,047	793	13,940	101%	15,983	88%	829	96%	2,841	28%
山口	ヒノヒカリ	14,021	587	13,976	100%	15,903	88%	583	101%	3,301	18%
徳島	コシヒカリ	14,340	252	14,472	99%	17,277	83%	1,098	23%	1,200	21%
徳島	キヌヒカリ	13,283	264	13,230	100%	-	-	829	32%	-	-
香川	ヒノヒカリ	13,760	1,048	13,839	99%	15,908	86%	874	120%	1,285	82%
香川	コシヒカリ	13,823	900	14,259	97%	17,212	80%	519	173%	578	156%
愛媛	コシヒカリ	14,935	324	14,943	100%	17,024	88%	255	127%	259	125%
愛媛	ヒノヒカリ	14,367	135	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	あきたこまち	14,216	181	14,249	100%	16,351	87%	189	96%	182	99%
高知	コシヒカリ	14,490	270	14,490	100%	18,012	80%	528	51%	1,889	14%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	15,045	572	15,247	99%	16,216	93%	3,464	17%	3,858	15%
福岡	夢つくし	16,604	834	16,665	100%	17,012	98%	2,298	36%	2,733	31%
佐賀	夢しずく	-	-	13,944	-	15,573	-	168	-	829	-
佐賀	さがびより	14,244	988	14,376	99%	/	/	607	163%	/	/
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	15,538	-	-	-	428	-
長崎	にこまる	15,168	514	15,191	100%	/	/	356	144%	/	/
長崎	ヒノヒカリ	15,085	235	15,043	100%	16,624	91%	189	124%	786	30%
長崎	コシヒカリ	15,671	138	15,672	100%	17,758	88%	121	114%	529	26%
熊本	ヒノヒカリ	14,606	1,299	14,426	101%	16,654	88%	1,034	126%	652	199%
熊本	森のくまさん	14,701	332	14,649	100%	16,650	88%	203	164%	255	130%
熊本	コシヒカリ	15,629	210	15,491	101%	18,041	87%	222	95%	193	109%
大分	ヒノヒカリ	14,453	3,631	14,614	99%	16,492	88%	2,116	172%	2,113	172%
大分	ひとめぼれ	14,531	369	14,658	99%	16,485	88%	338	109%	133	277%
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	ヒノヒカリ	14,408	155	14,195	102%	-	-	152	102%	-	-
鹿児島	ヒノヒカリ	14,455	290	14,709	98%	15,267	95%	175	166%	798	36%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	15,500	294	-	-	/	/	-	-	/	/
全銘柄平均価格、合計数量		14,501	223,744	14,534	99.8%	16,534	87.7%	240,699	93.0%	322,515	69.4%

注：本表の注意点は前々頁の脚注を参照

② 相対取引価格の推移（平成25年産米、主な産地品種銘柄）

（単位：円/玄米60kg、税込）

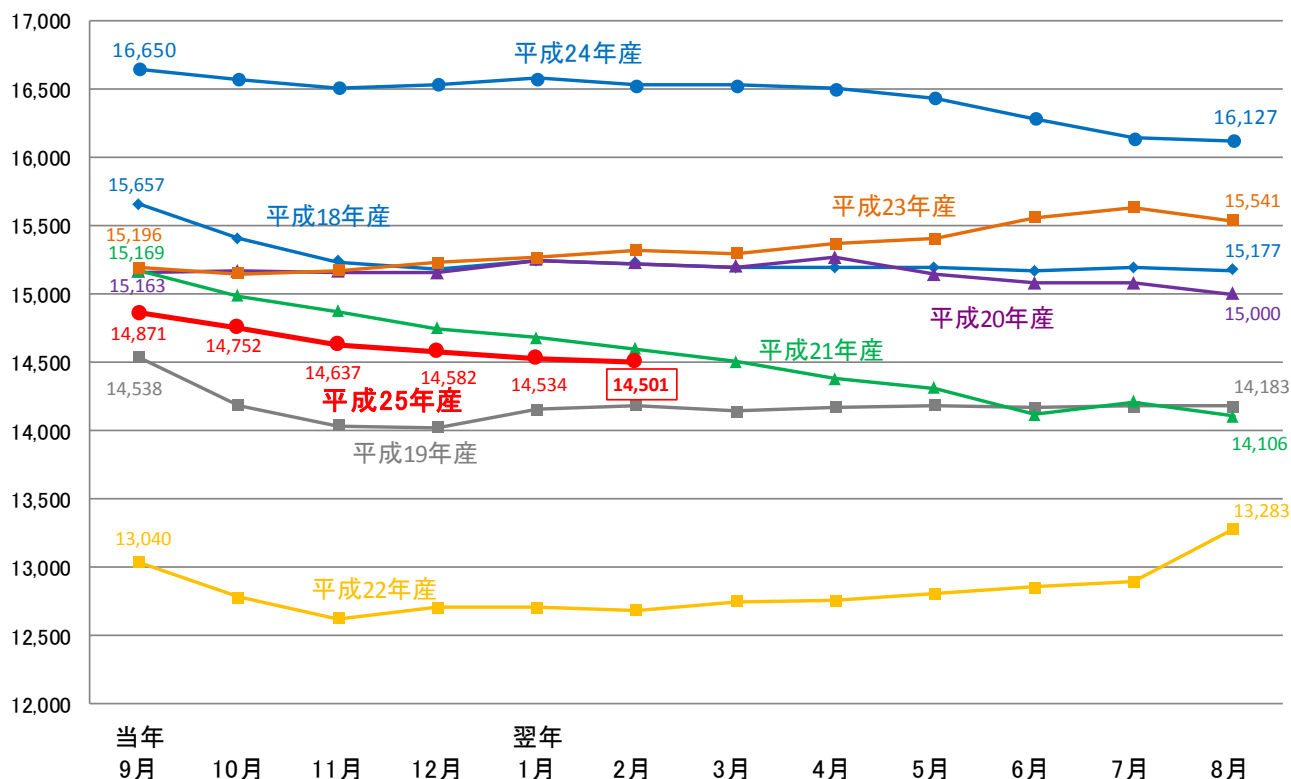


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

③ 相対取引価格（年産別）

（単位：円/玄米60kg、税込）

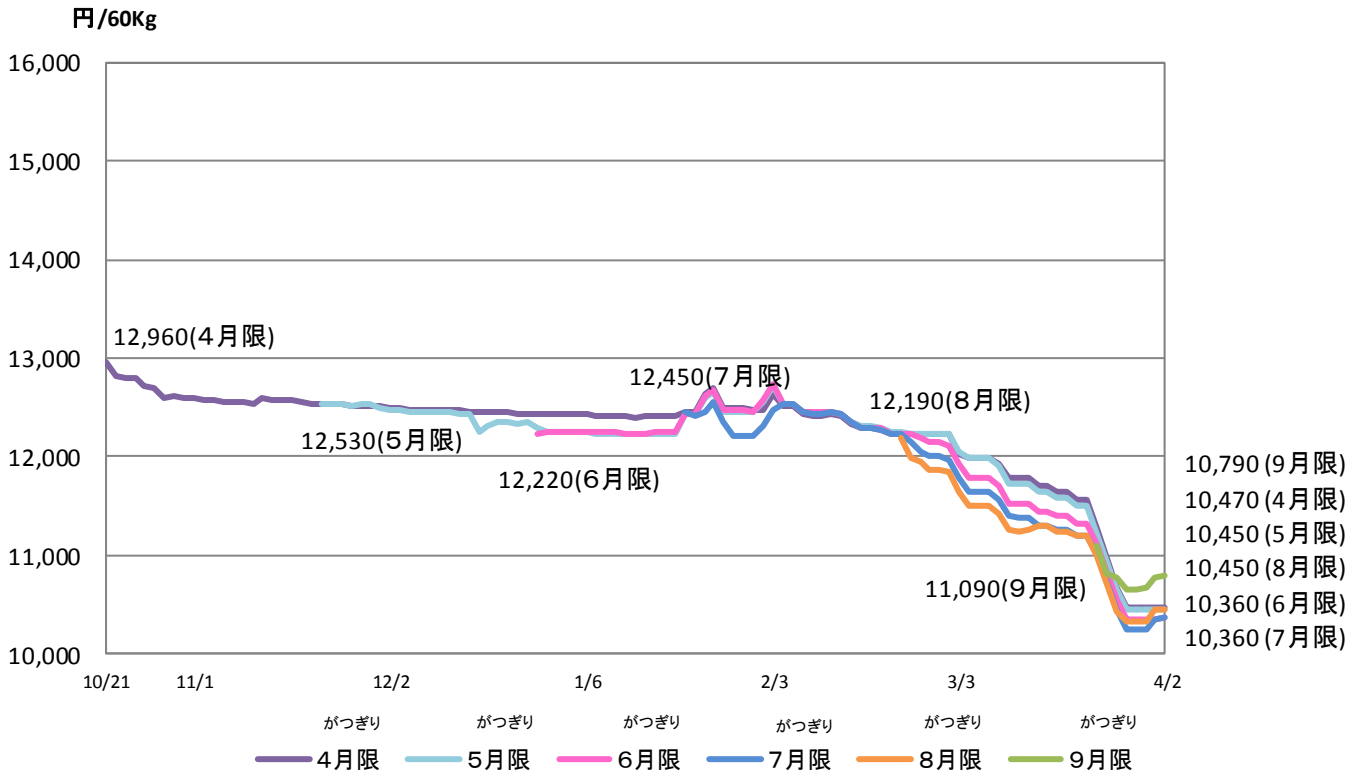


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

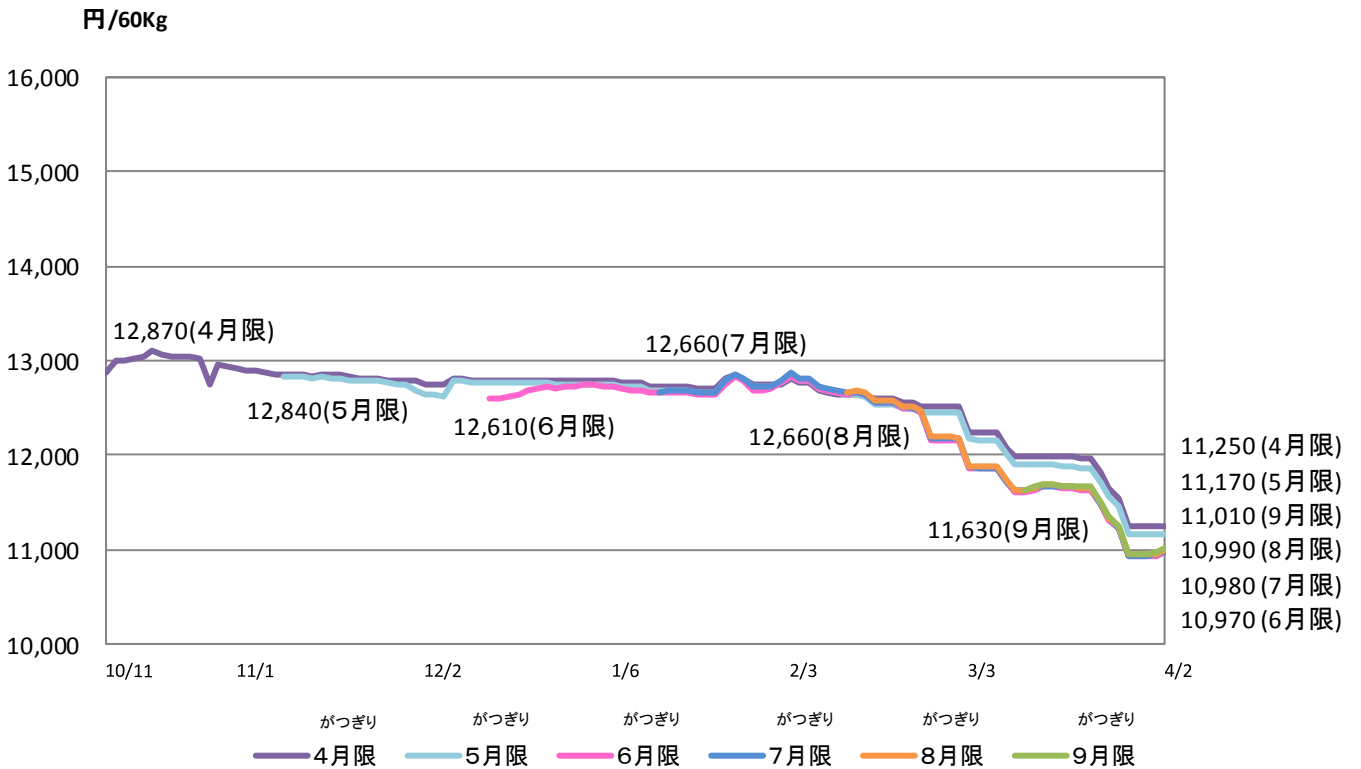
注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

(2) 米の先物取引価格の推移

①東京コメ



②大阪コメ



(3) 業者間取引の状況

① 日本コメ市場（随時取引の結果）

○ 価格は、主にスポット取引の価格であり、相当期間にわたり安定的に行う取引の価格とは性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

（関東到着基準、1等、包装代込、税抜き、円/60kg）

年産・産地銘柄		9月下旬	10月上旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	12月上旬	12月下旬	1月上旬	1月下旬	2月上旬	2月下旬	3月上旬
25年産	秋田あきたこまち	13,293	13,215	13,336	13,442	13,432	13,442	13,487	13,523	13,547	13,557	13,531	13,541
25年産	福島中通りコシヒカリ	-	12,500	-	-	-	-	-	-	12,257	-	-	-
25年産	茨城コシヒカリ	-	-	12,865	12,815	-	12,642	-	-	12,747	-	12,593	12,155
25年産	新潟一般コシヒカリ	15,469	-	-	-	-	-	-	-	15,743	-	-	-

出典： 日本コメ市場株式会社HP

- 注： 1 随時取引とは、取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引である。
2 上記価格は、日本コメ市場(株)の取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。
3 上期は、1日から15日まで、下期は、16日から月末までを示す。
4 「-」に関しては、成約数量が日本コメ市場の内部規程で定める基準を満たさなかったため非公表。

② 日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）

（主たる銘柄の成約状況）

（関東到着基準、1等、包装代込、税抜き、円/60kg、トン）

年産・産地銘柄		平成25年度													
		第1回 4月25日		第2回 7月18日		第3回 8月29日		第4回 10月10日		第5回 11月29日		第6回 1月16日		第7回 2月27日	
		成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量
24年産	北海道きらら397	-	-	14,600	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	秋田あきたこまち	14,971	46	13,820	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	福島ひとめぼれ	14,750	24	13,107	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	福島チヨニシキ	14,350	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	茨城コシヒカリ	14,898	38	13,585	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	新潟一般コシヒカリ	16,557	84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年産	富山コシヒカリ	-	-	14,875	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産	青森まっしぐら	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,028	25
25年産	秋田あきたこまち	-	-	-	-	-	-	13,304	173	13,497	178	13,531	233	13,517	40
25年産	福島ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,388	53	-	-
25年産	茨城コシヒカリ	-	-	-	-	12,661	55	12,711	56	12,677	52	12,550	24	12,168	79
25年産	茨城ひとめぼれ	-	-	-	-	12,200	37	12,175	12	12,200	12	-	-	-	-
25年産	茨城あきたこまち	-	-	-	-	12,270	180	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産	茨城チヨニシキ	-	-	-	-	11,900	60	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産	群馬あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	11,900	24	-	-	-	-
25年産	千葉コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,400	24
25年産	千葉ふさこがね	-	-	-	-	-	-	12,300	36	-	-	12,300	238	-	-
25年産	千葉ふさおとめ	-	-	-	-	12,210	30	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産	千葉あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,600	22
25年産	新潟一般コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,267	36	14,976	25	15,882	89	-	-
成約米穀の平均価格(加重平均)		15,446	362	14,020	435	12,584	669	13,137	904	13,391	686	12,947	1,152	12,553	472

出典： 日本コメ市場株式会社HP

- 注： 1 取引会における取引は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において開催される取引会において入札により行われるものである。
2 価格は、取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。
3 「-」は、同社のホームページにおいて非公表を示す。

(4) (株) 加工用米取引センターの取引結果 (平成25年度産米)

(単位: 成約数量・トン、成約価格・円/60kg (包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格	取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成25年 9月3日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	13	12,900	平成26年 1月6日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	48	15,850
9月24日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	26	12,900	1月6日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	48	15,800
9月24日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	12	15,500	1月6日	新潟コシヒカリ(岩船)(主食用)	1等	6	15,700
10月11日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	12	14,950	1月9日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	12	15,600
10月11日	北海道きさら397(主食用)	1等	5	13,920	1月9日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
10月11日	山形ササニシキ(主食用)	1等	5	14,350	1月10日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	8	16,400
10月18日	島根きぬむすめ(主食用)	1等	12	13,550	1月10日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	4	15,800
10月22日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	26	12,900	1月23日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
10月23日	千葉ひとめぼれ(主食用)	1等	7	12,200	1月27日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
11月6日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	12	13,650	1月27日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
11月6日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	24	13,550	1月31日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
11月15日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	13,650	2月6日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
11月15日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,000	2月12日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	18,050
11月22日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	5	13,650	2月12日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,450
11月22日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	5	13,600	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	1等	3	13,700
11月25日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	4	19,850	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,450
11月25日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	2等	2	19,250	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	2等	9	13,400
11月25日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,000	2月20日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
11月25日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	5	13,900	2月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
11月25日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	18,050	2月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
11月25日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,450	2月28日	山形つや姫(主食用)	1等	50	16,800
11月26日	鳥取コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,250	3月10日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	14,350
11月26日	岡山コシヒカリ(主食用)	1等	12	13,700	3月10日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	11	19,050
11月26日	広島コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,350	3月17日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
11月26日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,150	3月17日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
12月2日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	14,950	3月19日	新潟コシヒカリ(特裁)(主食用)	1等	12	16,500
12月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	4	19,850	3月19日	三重コシヒカリ(主食用)	2等	12	12,500
12月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	2等	2	19,250	4月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	4	18,150
12月3日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	11	13,900	4月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,550
12月3日	山形つや姫(主食用)	1等	60	16,500	4月3日	新潟コシヒカリ(岩船)(主食用)	1等	12	16,100
12月6日	栃木コシヒカリ(主食用)	1等	13	12,810	4月3日	茨城あきたわら(主食用)	1等	9	11,500
12月9日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	3	15,000	4月3日	茨城あきたわら(主食用)	2等	5	11,000
12月9日	富山コシヒカリ(主食用)	2等	3	14,400					

資料： (株)加工用米取引センターHP
注： 1 すべて玄米60kg 当たりの価格。
2 商品形態は、玄米30kg 紙袋である。ただし、売側・買側の合意があった場合には、フレコンも可とされている。
3 成約価格は、着地持込価格。

2 契約・販売情報

(1) 産地別契約・販売状況 (速報)

① 平成25年産米の産地別契約・販売状況 (累計、うるち米、平成26年2月末現在)

(北海道から石川まで)

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千トン)	(玄米千トン)		(玄米千トン)	
北海道	382.8	339.1	89%	143.0	37%
ななつぼし	160.8	144.4	90%	63.1	39%
きらら397	101.1	87.5	87%	28.4	28%
ゆめぴりか	54.7	47.9	88%	24.4	45%
青森	119.1	87.4	73%	25.9	22%
まっしぐら	71.3	52.3	73%	13.6	19%
つがるロマン	46.3	33.8	73%	11.3	24%
岩手	151.1	112.4	74%	39.7	26%
ひとめぼれ	119.4	94.1	79%	32.3	27%
あきたこまち	22.0	15.3	70%	5.3	24%
いわてっこ	5.1	1.0	20%	0.7	14%
宮城	187.7	165.2	88%	46.2	25%
ひとめぼれ	148.6	139.0	94%	37.7	25%
ササニシキ	11.6	10.0	86%	4.0	34%
まなむすめ	9.3	9.3	100%	1.6	17%
秋田	296.3	218.4	74%	89.7	30%
あきたこまち	236.1	176.2	75%	77.1	33%
めんこいな	15.1	9.4	63%	2.9	19%
ひとめぼれ	24.8	19.1	77%	5.2	21%
山形	256.0	138.5	54%	67.5	26%
はえぬき	168.5	87.5	52%	37.6	22%
つや姫	31.0	23.0	74%	14.8	48%
ひとめぼれ	25.6	12.3	48%	6.0	23%
福島	151.4	83.4	55%	39.3	26%
コシヒカリ中通り	55.0	26.4	48%	13.0	24%
コシヒカリ会津	40.3	28.7	71%	9.9	24%
コシヒカリ浜通り	7.7	0.8	11%	0.3	4%
ひとめぼれ	33.5	18.7	56%	9.4	28%
あきたこまち	4.8	2.5	52%	2.0	42%
茨城	99.7	64.2	64%	30.8	31%
コシヒカリ	77.7	47.3	61%	21.6	28%
あきたこまち	12.2	8.9	72%	6.8	55%
ゆめひたち	2.1	1.6	78%	0.4	19%
栃木	163.3	100.9	62%	29.7	18%
コシヒカリ	122.9	81.8	67%	23.9	19%
あさひの夢	36.6	17.4	47%	4.8	13%
なすひかり	0.3	0.0	3%	0.0	3%
群馬	26.8	12.7	47%	4.0	15%
あさひの夢	20.9	8.4	40%	2.9	14%
ゴロピカリ	1.5	0.7	43%	0.2	13%
埼玉	22.6	8.3	37%	4.6	20%
彩のかがやき	12.2	4.8	39%	2.3	19%
コシヒカリ	6.2	2.4	39%	1.3	21%
キヌヒカリ	1.3	0.7	52%	0.7	51%
千葉	104.5	83.1	80%	52.9	51%
コシヒカリ	49.0	36.5	75%	19.7	40%
ふさこがね	23.5	19.8	84%	11.7	50%
ふさおとめ	20.8	18.3	88%	14.0	67%
東京	-	-	-	-	-
神奈川	2.1	1.4	66%	1.4	66%
山梨	6.2	2.0	31%	2.0	31%
コシヒカリ	5.4	1.6	29%	1.6	29%
あさひの夢	0.3	0.1	38%	0.1	38%
長野	76.4	69.5	91%	25.4	33%
コシヒカリ	59.3	56.7	96%	17.7	30%
あきたこまち	10.5	6.2	59%	3.4	32%
静岡	7.9	7.9	100%	3.1	40%
コシヒカリ	5.6	5.6	100%	2.2	40%
あいちのかおり	1.0	1.0	100%	0.4	41%
キヌヒカリ	0.6	0.6	100%	0.3	47%
新潟	312.2	222.0	71%	115.3	37%
コシヒカリ一般	156.9	108.2	69%	56.5	36%
コシヒカリ魚沼	23.5	16.8	72%	12.7	54%
コシヒカリ岩船	27.2	10.3	38%	5.6	20%
コシヒカリ佐渡	16.9	12.8	76%	7.7	45%
こしいぶき	58.8	49.6	84%	20.6	35%
富山	109.8	71.7	65%	40.8	37%
コシヒカリ	93.3	60.8	65%	34.2	37%
てんたかく	10.1	6.4	63%	3.7	36%
石川	37.3	32.3	87%	8.6	23%
コシヒカリ	27.5	25.2	92%	5.1	19%
ゆめみづほ	7.1	5.2	72%	2.5	35%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄（次頁）には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「－」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないもの。

産地別契約・販売状況（福井から沖縄まで）

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
福 井	68.5	56.4	82%	28.2	41%
コシヒカリ	35.8	30.1	84%	14.4	40%
ハナエチゼン	23.2	19.1	82%	12.2	53%
岐 阜	39.4	21.6	55%	11.5	29%
ハツシモ	18.1	8.1	45%	3.7	20%
コシヒカリ	10.5	5.8	55%	3.0	28%
あきたこまち	3.3	2.9	88%	2.3	71%
愛 知	42.2	24.5	58%	13.5	32%
あいちのかおり	18.9	12.7	67%	5.2	28%
コシヒカリ	15.2	7.4	48%	5.6	37%
大地の風	1.9	1.3	69%	0.6	30%
三 重	29.0	20.0	69%	7.9	27%
コシヒカリ一般	19.2	12.3	64%	5.2	27%
コシヒカリ伊賀	7.0	5.2	74%	2.2	32%
キヌヒカリ	2.8	2.5	90%	0.5	19%
滋 賀	70.8	60.8	86%	27.8	39%
コシヒカリ	29.2	23.8	82%	11.1	38%
キヌヒカリ	17.6	16.6	94%	8.2	46%
日本晴	8.1	7.1	88%	1.9	23%
京 都	16.7	12.2	73%	7.3	44%
コシヒカリ	10.5	7.8	75%	4.6	44%
キヌヒカリ	4.0	3.0	75%	1.6	39%
大 阪	—	—	—	—	—
兵 庫	42.0	26.9	64%	23.3	56%
コシヒカリ	14.0	7.1	51%	6.9	49%
キヌヒカリ	6.2	2.1	33%	2.1	33%
ヒノヒカリ	4.9	2.1	43%	2.1	42%
奈 良	8.6	8.6	100%	2.2	25%
ヒノヒカリ	6.3	6.3	100%	1.5	24%
コシヒカリ	0.7	0.7	100%	0.3	39%
和歌山	1.3	1.3	100%	0.5	38%
鳥 取	28.6	16.0	56%	10.4	36%
コシヒカリ	11.1	5.9	54%	4.2	38%
ひとめぼれ	12.2	6.9	56%	4.8	39%
島 根	38.0	26.4	69%	11.0	29%
コシヒカリ	22.6	15.0	67%	6.1	27%
きぬむすめ	10.2	7.8	76%	2.9	29%
ハナエチゼン	2.1	1.7	83%	0.9	42%
岡 山	30.9	8.1	26%	8.1	26%
アケボノ	8.3	1.0	12%	1.0	12%
あきたこまち	3.8	1.7	45%	1.7	45%
ヒノヒカリ	3.8	0.8	21%	0.8	21%
広 島	41.5	17.3	42%	17.3	42%
コシヒカリ	20.0	6.8	34%	6.8	34%
あきろまん	5.3	1.9	36%	1.9	36%
ヒノヒカリ	3.7	1.3	36%	1.3	36%

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
山 口	42.7	18.4	43%	13.6	32%
コシヒカリ	14.1	5.7	41%	4.2	30%
ひとめぼれ	9.7	4.3	44%	3.2	33%
ヒノヒカリ	8.5	3.2	38%	2.4	28%
徳 島	14.3	9.1	64%	7.3	51%
コシヒカリ	10.3	5.9	58%	5.3	51%
キヌヒカリ	3.0	2.5	82%	1.3	45%
香 川	30.6	20.3	66%	9.6	31%
ヒノヒカリ	15.0	9.9	66%	4.0	26%
コシヒカリ	9.7	7.0	72%	4.2	44%
愛 媛	14.5	6.2	43%	6.2	43%
コシヒカリ	5.2	2.5	49%	2.5	49%
ヒノヒカリ	3.6	1.2	32%	1.2	32%
あきたこまち	2.9	1.4	47%	1.4	47%
高 知	8.8	6.1	70%	6.1	69%
コシヒカリ	7.0	4.8	69%	4.8	69%
ヒノヒカリ	0.1	0.1	97%	0.1	97%
福 岡	51.1	44.5	87%	19.4	38%
ヒノヒカリ	18.8	15.7	84%	5.0	27%
夢つくし	16.5	14.0	85%	7.5	45%
佐 賀	40.8	18.2	45%	15.6	38%
夢しずく	11.9	5.5	46%	5.0	43%
さがびより	12.5	5.3	42%	4.4	35%
ヒノヒカリ	9.5	2.8	29%	2.5	27%
長 崎	10.9	4.4	40%	4.2	38%
にこまる	4.6	1.9	41%	1.8	39%
ヒノヒカリ	3.2	1.1	34%	1.0	33%
コシヒカリ	1.9	1.1	55%	1.0	53%
熊 本	44.2	34.2	77%	16.5	37%
ヒノヒカリ	17.6	12.2	69%	5.7	32%
コシヒカリ	8.3	8.3	100%	5.0	60%
森のくまさん	6.7	6.6	100%	3.1	46%
大 分	17.3	12.8	74%	4.5	26%
ヒノヒカリ	12.2	9.1	75%	2.4	19%
ひとめぼれ	1.3	1.1	85%	0.7	51%
宮 崎	23.0	15.2	66%	15.2	66%
コシヒカリ	14.3	11.6	82%	11.6	82%
ヒノヒカリ	6.3	2.7	43%	2.7	43%
鹿児島	21.8	21.8	100%	12.1	55%
ヒノヒカリ	9.7	9.7	100%	3.5	36%
コシヒカリ	4.6	4.6	100%	4.6	100%
あきほなみ	4.2	4.2	100%	1.1	26%
沖 縄	1.7	1.7	99%	1.7	99%
全 国	3,322	2,359	71%	1,096	33%

注：本表の注意点は前頁の脚注を参照

(2) 産地別事前契約数量

(平成26年4月7日訂正)

平成24・25年産米の産地別事前契約数量（累計、うるち米、平成26年2月末現在）（速報）

単位：玄米千トン

	24年産			25年産		
	集荷 数量	うち事前 契約分	事前契約 比率 ②/①	集荷 数量	うち事前 契約分	事前契約 比率 ④/③
	①	②	②/①	③	④	④/③
北海道	407.4	226.1	56%	382.8	230.9	60%
青森	123.6	43.3	35%	119.1	38.5	32%
岩手	163.3	85.3	52%	151.1	87.3	58%
宮城	203.8	105.6	52%	187.7	140.8	75%
秋田	297.7	148.7	50%	296.3	127.1	43%
山形	235.0	75.5	32%	256.0	44.6	17%
福島	157.4	50.4	32%	151.4	28.9	19%
茨城	98.0	60.1	61%	99.7	39.1	39%
栃木	164.7	59.0	36%	163.3	43.1	26%
群馬	27.9	—	—	26.8	—	—
埼玉	19.7	6.7	34%	22.6	5.9	26%
千葉	104.9	33.6	32%	104.5	19.8	19%
東京	—	—	—	—	—	—
神奈川	2.2	—	—	2.1	—	—
山梨	6.1	—	—	6.2	—	—
長野	74.8	39.1	52%	76.4	52.1	68%
静岡	9.6	—	—	7.9	—	—
新潟	345.0	190.8	55%	312.2	158.2	51%
富山	103.0	48.3	47%	109.8	53.8	49%
石川	38.2	31.1	82%	37.3	30.6	82%
福井	71.7	41.9	58%	68.5	55.9	82%
岐阜	38.9	18.8	48%	39.4	17.0	43%
愛知	40.3	7.9	20%	42.2	7.8	18%
三重	31.0	19.1	62%	29.0	18.1	62%
滋賀	73.2	41.7	57%	70.8	40.8	58%
京都	17.7	10.6	60%	16.7	8.0	48%
大阪	—	—	—	—	—	—
兵庫	42.4	—	—	42.0	—	—
奈良	8.4	—	—	8.6	—	—
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%
鳥取	29.3	7.5	25%	28.6	9.5	33%
島根	48.2	19.9	41%	38.0	21.8	58%
岡山	31.5	—	—	30.9	—	—
広島	45.3	—	—	41.5	—	—
山口	47.1	22.1	47%	42.7	13.7	32%
徳島	15.0	—	—	14.3	—	—
香川	32.1	19.3	60%	30.6	19.1	62%
愛媛	15.6	—	—	14.5	—	—
高知	9.2	—	—	8.8	—	—
福岡	54.1	23.7	44%	51.1	25.7	50%
佐賀	42.4	—	—	40.8	—	—
長崎	11.2	—	—	10.9	—	—
熊本	49.1	25.7	52%	44.2	24.9	56%
大分	18.0	1.1	6%	17.3	1.6	9%
宮崎	23.0	—	—	23.0	—	—
鹿児島	19.8	—	—	21.8	—	—
沖縄	1.7	—	—	1.7	—	—
全 国	3,400	1,464	43%	3,322	1,366	41%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は「米穀の取引に関する報告」による。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

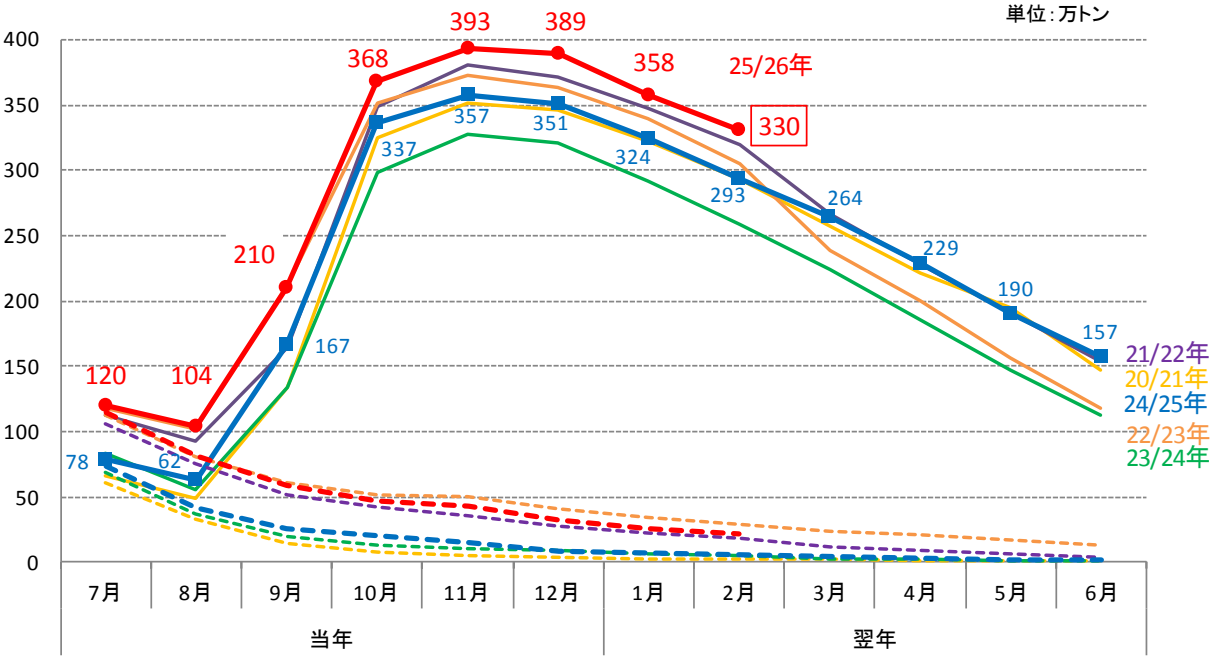
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「—」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

3 在庫情報

(1) 全国段階の民間在庫の推移 (うるち米、平成20年7月末～平成26年2月末) (速報)

【出荷+販売段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷+販売段階】

(単位: 玄米万トン)

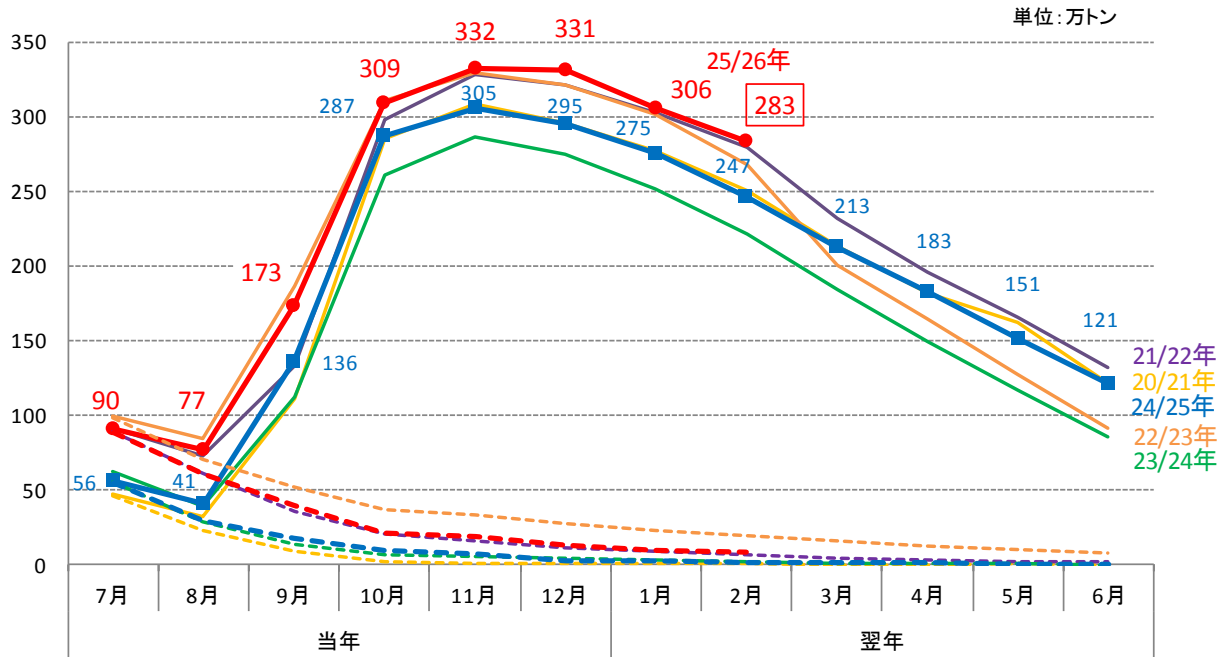
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	66	48	134	325	351	346	322	293	257	221	195	148
対前年差	▲16	▲17	▲17	▲3	▲2	+9	+10	+17	+51	+51	+63	+50
20年産米	1	11	114	307	333	330	308	281	246	212	187	142
1年古米(19年産)	60	33	15	8	6	4	3	2	2	1	1	1
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330				
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+37				
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	298				
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22				

資料: 農林水産省「米麦の出荷又は販売の事業を行う者等の流通状況調査」(～20年7月)

農林水産省「米穀の取引に関する報告」(20年8月～)

- 注: 1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。
2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。
3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。
4 期間については、25/26年であれば、25年7月～26年6月である。
5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、25年産米と1年古米(24年産)の合計と一致しない。

【出荷段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷段階】

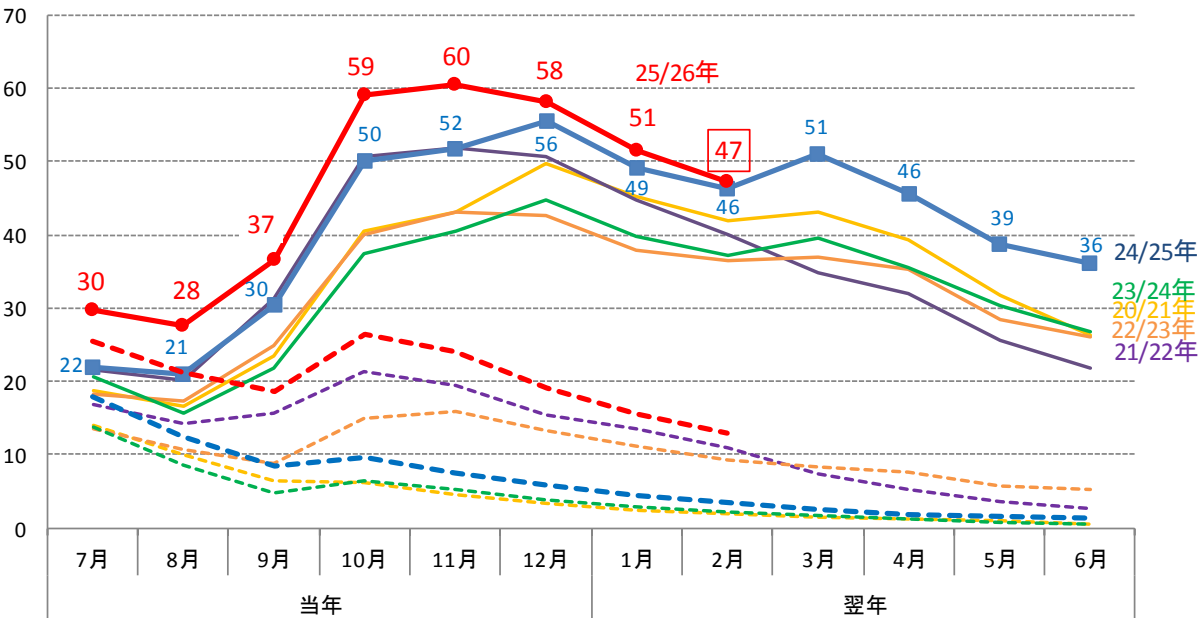
(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	47	32	111	285	308	296	277	251	214	182	163	121
対前年差	▲16	▲16	▲19	▲7	▲5	+7	+8	+15	+47	+47	+57	+47
20年産米	1	8	101	281	305	293	275	249	212	181	162	121
1年古米(19年産)	46	23	9	1	1	1	0	0	0	0	0	0
21/22年	91	73	133	299	328	321	303	279	232	197	165	132
対前年差	+44	+41	+22	+14	+20	+25	+26	+28	+18	+15	+2	+11
21年産米	1	11	96	275	309	308	291	271	225	191	162	130
1年古米(20年産)	90	61	36	21	15	11	9	7	5	3	2	2
22/23年	100	85	187	311	329	321	301	268	201	164	128	92
対前年差	+9	+12	+54	+12	+1	▲0	▲1	▲11	▲31	▲32	▲37	▲40
22年産米	0	13	134	271	294	291	276	247	184	151	117	82
1年古米(21年産)	99	70	51	37	34	28	23	20	16	13	11	8
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23年産米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1年古米(22年産)	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24年産米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1年古米(23年産)	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	283				
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+36				
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	272				
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	9				

※本表の注意点は前頁の「出荷＋販売段階」の脚注を参照

【販売段階】

単位: 万トン



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【販売段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	19	17	23	41	43	50	45	42	43	39	32	26
対前年差	▲0	▲1	+2	+4	+3	+2	+2	+2	+5	+4	+6	+3
20年産米	0	3	12	26	28	36	34	32	34	32	26	21
1年古米(19年産)	14	10	6	6	5	3	3	2	1	1	1	0
21/22年	22	20	31	51	52	51	45	40	35	32	26	22
対前年差	+3	+4	+8	+10	+9	+1	▲0	▲2	▲8	▲7	▲6	▲5
21年産米	0	3	11	22	24	27	24	23	22	22	18	16
1年古米(20年産)	17	14	16	21	20	15	13	11	7	5	4	3
22/23年	18	17	25	40	43	43	38	36	37	35	28	26
対前年差	▲3	▲3	▲6	▲11	▲9	▲8	▲7	▲4	+2	+3	+3	+4
22年産米	0	3	12	19	21	23	21	22	24	23	19	17
1年古米(21年産)	14	11	9	15	16	13	11	9	8	8	6	5
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	+0	+2	+1
23年産米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1年古米(22年産)	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24年産米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1年古米(23年産)	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47				
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1				
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25				
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13				

※本表の注意点は前々頁の「出荷・販売段階」の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫 (うるち米、平成26年2月末現在) (速報)

(北海道から山梨まで)

(単位: 玄米千トン)		26年 2月
北海道	出荷＋販売段階	321.4
	25年産米	306.0
	1年古米(24年産)	14.4
	出荷段階	267.5
	25年産米	262.2
	1年古米(24年産)	4.5
	販売段階	53.9
	25年産米	43.8
	1年古米(24年産)	9.9
青森	出荷＋販売段階	157.8
	25年産米	147.8
	1年古米(24年産)	7.2
	出荷段階	143.7
	25年産米	140.8
	1年古米(24年産)	0.3
	販売段階	14.2
	25年産米	7.0
	1年古米(24年産)	6.9
岩手	出荷＋販売段階	128.1
	25年産米	122.1
	1年古米(24年産)	5.4
	出荷段階	118.7
	25年産米	116.3
	1年古米(24年産)	2.1
	販売段階	9.3
	25年産米	5.8
	1年古米(24年産)	3.3
宮城	出荷＋販売段階	191.4
	25年産米	181.7
	1年古米(24年産)	9.7
	出荷段階	177.8
	25年産米	174.0
	1年古米(24年産)	3.7
	販売段階	13.7
	25年産米	7.6
	1年古米(24年産)	6.0
秋田	出荷＋販売段階	260.1
	25年産米	238.1
	1年古米(24年産)	21.1
	出荷段階	241.9
	25年産米	228.5
	1年古米(24年産)	12.9
	販売段階	18.2
	25年産米	9.6
	1年古米(24年産)	8.3
(単位: 玄米千トン)		26年 2月
山形	出荷＋販売段階	233.7
	25年産米	217.6
	1年古米(24年産)	15.5
	出荷段階	217.7
	25年産米	210.3
	1年古米(24年産)	7.3
	販売段階	16.0
	25年産米	7.3
	1年古米(24年産)	8.2
福島	出荷＋販売段階	200.6
	25年産米	171.0
	1年古米(24年産)	28.7
	出荷段階	169.5
	25年産米	152.1
	1年古米(24年産)	16.9
	販売段階	31.0
	25年産米	18.9
	1年古米(24年産)	11.7
茨城	出荷＋販売段階	126.9
	25年産米	120.8
	1年古米(24年産)	6.0
	出荷段階	97.0
	25年産米	96.3
	1年古米(24年産)	0.7
	販売段階	29.9
	25年産米	24.5
	1年古米(24年産)	5.3
栃木	出荷＋販売段階	195.0
	25年産米	186.7
	1年古米(24年産)	8.2
	出荷段階	176.8
	25年産米	173.8
	1年古米(24年産)	2.9
	販売段階	18.2
	25年産米	12.9
	1年古米(24年産)	5.3
群馬	出荷＋販売段階	39.3
	25年産米	36.9
	1年古米(24年産)	2.4
	出荷段階	34.1
	25年産米	34.1
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	5.2
	25年産米	2.8
	1年古米(24年産)	2.4
(単位: 玄米千トン)		26年 2月
埼玉	出荷＋販売段階	27.5
	25年産米	25.2
	1年古米(24年産)	2.3
	出荷段階	24.1
	25年産米	23.4
	1年古米(24年産)	0.7
	販売段階	3.4
	25年産米	1.8
	1年古米(24年産)	1.6
千葉	出荷＋販売段階	118.0
	25年産米	113.1
	1年古米(24年産)	4.8
	出荷段階	101.7
	25年産米	100.5
	1年古米(24年産)	1.3
	販売段階	16.2
	25年産米	12.7
	1年古米(24年産)	3.5
東京	出荷＋販売段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
	出荷段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
神奈川	出荷＋販売段階	1.2
	25年産米	1.1
	1年古米(24年産)	0.0
	出荷段階	1.2
	25年産米	1.1
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
山梨	出荷＋販売段階	5.0
	25年産米	4.7
	1年古米(24年産)	0.2
	出荷段階	4.5
	25年産米	4.3
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	0.5
	25年産米	0.5
	1年古米(24年産)	0.0

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注: 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

4 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、25年産米と1年古米(24年産)の合計と一致しない場合がある。

(長野から岡山まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月
長野	出荷＋販売段階	66.2
	25年産米	62.5
	1年古米(24年産)	3.6
	出荷段階	57.5
	25年産米	57.3
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	8.7
	25年産米	5.2
	1年古米(24年産)	3.4
静岡	出荷＋販売段階	11.6
	25年産米	11.4
	1年古米(24年産)	0.2
	出荷段階	9.1
	25年産米	9.1
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	2.5
	25年産米	2.3
	1年古米(24年産)	0.2
新潟	出荷＋販売段階	265.1
	25年産米	231.9
	1年古米(24年産)	31.3
	出荷段階	237.6
	25年産米	220.4
	1年古米(24年産)	16.6
	販売段階	27.5
	25年産米	11.5
	1年古米(24年産)	14.7
富山	出荷＋販売段階	85.0
	25年産米	81.8
	1年古米(24年産)	3.2
	出荷段階	79.0
	25年産米	77.8
	1年古米(24年産)	1.2
	販売段階	6.0
	25年産米	4.0
	1年古米(24年産)	2.0
石川	出荷＋販売段階	48.8
	25年産米	47.7
	1年古米(24年産)	1.1
	出荷段階	40.9
	25年産米	40.5
	1年古米(24年産)	0.5
	販売段階	7.8
	25年産米	7.2
	1年古米(24年産)	0.6
福井	出荷＋販売段階	52.1
	25年産米	49.0
	1年古米(24年産)	3.0
	出荷段階	43.9
	25年産米	43.8
	1年古米(24年産)	0.1
	販売段階	8.2
	25年産米	5.2
	1年古米(24年産)	2.9

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月
岐阜	出荷＋販売段階	38.4
	25年産米	31.7
	1年古米(24年産)	6.7
	出荷段階	31.4
	25年産米	28.2
	1年古米(24年産)	3.2
	販売段階	6.9
	25年産米	3.4
	1年古米(24年産)	3.5
愛知	出荷＋販売段階	37.5
	25年産米	34.3
	1年古米(24年産)	3.2
	出荷段階	32.2
	25年産米	32.0
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	5.3
	25年産米	2.3
	1年古米(24年産)	3.1
三重	出荷＋販売段階	40.5
	25年産米	38.3
	1年古米(24年産)	2.2
	出荷段階	35.0
	25年産米	33.9
	1年古米(24年産)	1.1
	販売段階	5.6
	25年産米	4.4
	1年古米(24年産)	1.1
滋賀	出荷＋販売段階	55.0
	25年産米	52.5
	1年古米(24年産)	2.6
	出荷段階	49.1
	25年産米	48.2
	1年古米(24年産)	0.9
	販売段階	5.9
	25年産米	4.3
	1年古米(24年産)	1.7
京都	出荷＋販売段階	12.8
	25年産米	12.2
	1年古米(24年産)	0.6
	出荷段階	11.2
	25年産米	11.2
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	1.6
	25年産米	1.0
	1年古米(24年産)	0.6
大阪	出荷＋販売段階	1.5
	25年産米	1.3
	1年古米(24年産)	0.2
	出荷段階	1.4
	25年産米	1.2
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	0.2
	25年産米	0.1
	1年古米(24年産)	0.0

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月
兵庫	出荷＋販売段階	29.4
	25年産米	28.6
	1年古米(24年産)	0.8
	出荷段階	25.8
	25年産米	25.7
	1年古米(24年産)	0.1
	販売段階	3.5
	25年産米	2.9
	1年古米(24年産)	0.7
奈良	出荷＋販売段階	7.9
	25年産米	7.2
	1年古米(24年産)	0.7
	出荷段階	6.5
	25年産米	6.5
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	1.4
	25年産米	0.7
	1年古米(24年産)	0.7
和歌山	出荷＋販売段階	1.4
	25年産米	1.2
	1年古米(24年産)	0.2
	出荷段階	0.9
	25年産米	0.9
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	0.5
	25年産米	0.3
	1年古米(24年産)	0.2
鳥取	出荷＋販売段階	32.1
	25年産米	30.7
	1年古米(24年産)	1.4
	出荷段階	27.3
	25年産米	27.1
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	4.8
	25年産米	3.6
	1年古米(24年産)	1.1
島根	出荷＋販売段階	34.7
	25年産米	31.8
	1年古米(24年産)	2.9
	出荷段階	30.9
	25年産米	30.6
	1年古米(24年産)	0.3
	販売段階	3.8
	25年産米	1.2
	1年古米(24年産)	2.6
岡山	出荷＋販売段階	45.7
	25年産米	43.5
	1年古米(24年産)	2.2
	出荷段階	39.8
	25年産米	38.9
	1年古米(24年産)	1.0
	販売段階	5.9
	25年産米	4.6
	1年古米(24年産)	1.3

※本表の注意点については、前頁の脚注を参照

(広島から沖縄まで)

		(単位: 玄米千トン)
		26年 2月
広島	出荷＋販売段階	31.7
	25年産米	29.7
	1年古米(24年産)	1.9
	出荷段階	28.5
	25年産米	27.6
	1年古米(24年産)	0.8
	販売段階	3.2
	25年産米	2.1
	1年古米(24年産)	1.2
山口	出荷＋販売段階	33.8
	25年産米	31.7
	1年古米(24年産)	2.1
	出荷段階	31.0
	25年産米	30.1
	1年古米(24年産)	0.8
	販売段階	2.9
	25年産米	1.5
	1年古米(24年産)	1.3
徳島	出荷＋販売段階	15.1
	25年産米	13.7
	1年古米(24年産)	1.4
	出荷段階	10.8
	25年産米	10.6
	1年古米(24年産)	0.1
	販売段階	4.3
	25年産米	3.1
	1年古米(24年産)	1.2
香川	出荷＋販売段階	23.2
	25年産米	21.8
	1年古米(24年産)	1.4
	出荷段階	21.1
	25年産米	21.1
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	2.1
	25年産米	0.7
	1年古米(24年産)	1.4
愛媛	出荷＋販売段階	12.8
	25年産米	11.6
	1年古米(24年産)	1.3
	出荷段階	11.3
	25年産米	11.3
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	1.6
	25年産米	0.3
	1年古米(24年産)	1.2
高知	出荷＋販売段階	8.0
	25年産米	6.4
	1年古米(24年産)	1.5
	出荷段階	4.3
	25年産米	4.2
	1年古米(24年産)	0.1
	販売段階	3.7
	25年産米	2.3
	1年古米(24年産)	1.5

		(単位: 玄米千トン)
		26年 2月
福岡	出荷＋販売段階	51.4
	25年産米	50.1
	1年古米(24年産)	1.4
	出荷段階	46.9
	25年産米	46.5
	1年古米(24年産)	0.4
	販売段階	4.5
	25年産米	3.6
	1年古米(24年産)	0.9
佐賀	出荷＋販売段階	29.9
	25年産米	29.2
	1年古米(24年産)	0.7
	出荷段階	27.1
	25年産米	27.1
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	2.8
	25年産米	2.1
	1年古米(24年産)	0.7
長崎	出荷＋販売段階	9.3
	25年産米	8.9
	1年古米(24年産)	0.4
	出荷段階	8.9
	25年産米	8.7
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	0.5
	25年産米	0.2
	1年古米(24年産)	0.2
熊本	出荷＋販売段階	49.7
	25年産米	46.2
	1年古米(24年産)	3.5
	出荷段階	39.2
	25年産米	39.0
	1年古米(24年産)	0.2
	販売段階	10.5
	25年産米	7.2
	1年古米(24年産)	3.2
大分	出荷＋販売段階	21.4
	25年産米	19.1
	1年古米(24年産)	2.1
	出荷段階	17.4
	25年産米	16.0
	1年古米(24年産)	1.3
	販売段階	4.0
	25年産米	3.1
	1年古米(24年産)	0.8
宮崎	出荷＋販売段階	18.4
	25年産米	14.6
	1年古米(24年産)	3.8
	出荷段階	15.1
	25年産米	13.3
	1年古米(24年産)	1.7
	販売段階	3.3
	25年産米	1.3
	1年古米(24年産)	2.0

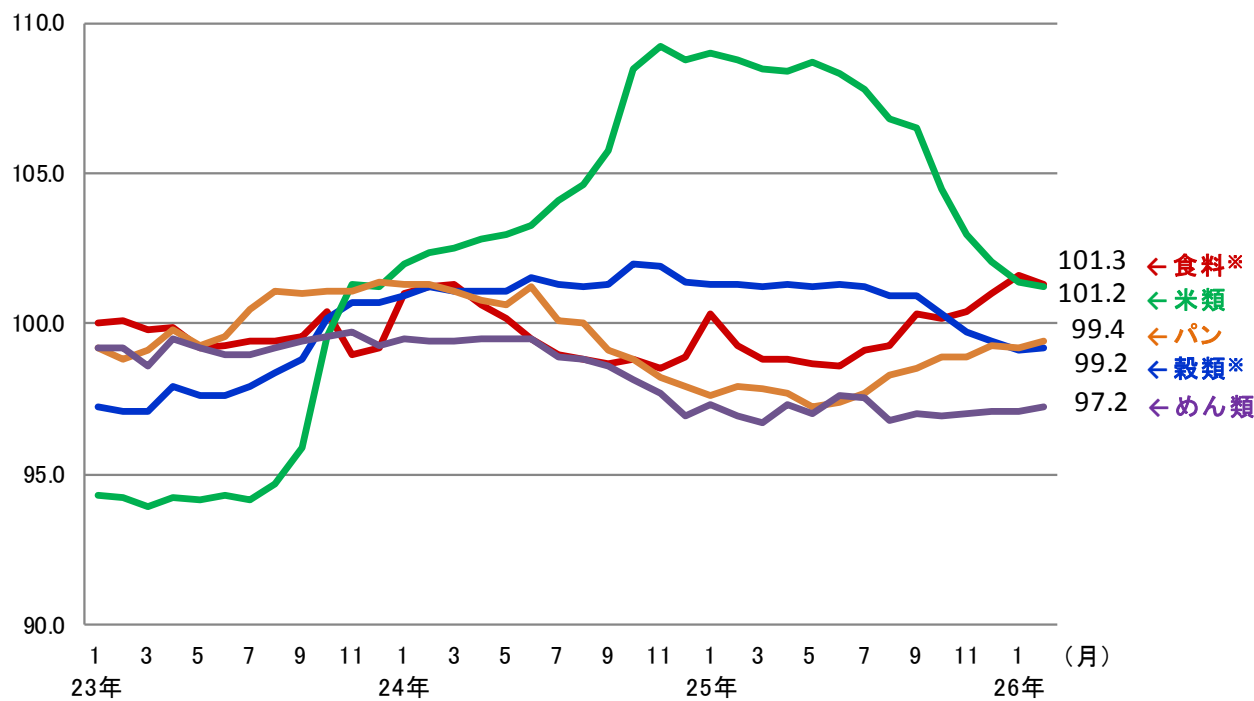
		(単位: 玄米千トン)
		26年 2月
鹿児島	出荷＋販売段階	22.1
	25年産米	20.3
	1年古米(24年産)	1.9
	出荷段階	16.9
	25年産米	16.1
	1年古米(24年産)	0.8
	販売段階	5.3
	25年産米	4.1
	1年古米(24年産)	1.1
沖縄	出荷＋販売段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
	出荷段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0
	販売段階	0.0
	25年産米	0.0
	1年古米(24年産)	0.0

※本表の注意点については、前々頁の脚注を参照

Ⅲ 小売・消費段階の動向

(1) 消費者物価指数の推移

(図) 消費者物価指数の推移



注：1 図中の実線は、平成22年の平均価格を100とした数値となる。
2 図中の数値は、平成26年2月の消費者物価指数となる。
3 図中の食料とは穀類、魚介類、肉類等を、穀類とは米類、パン、めん類、他の穀類をいう。

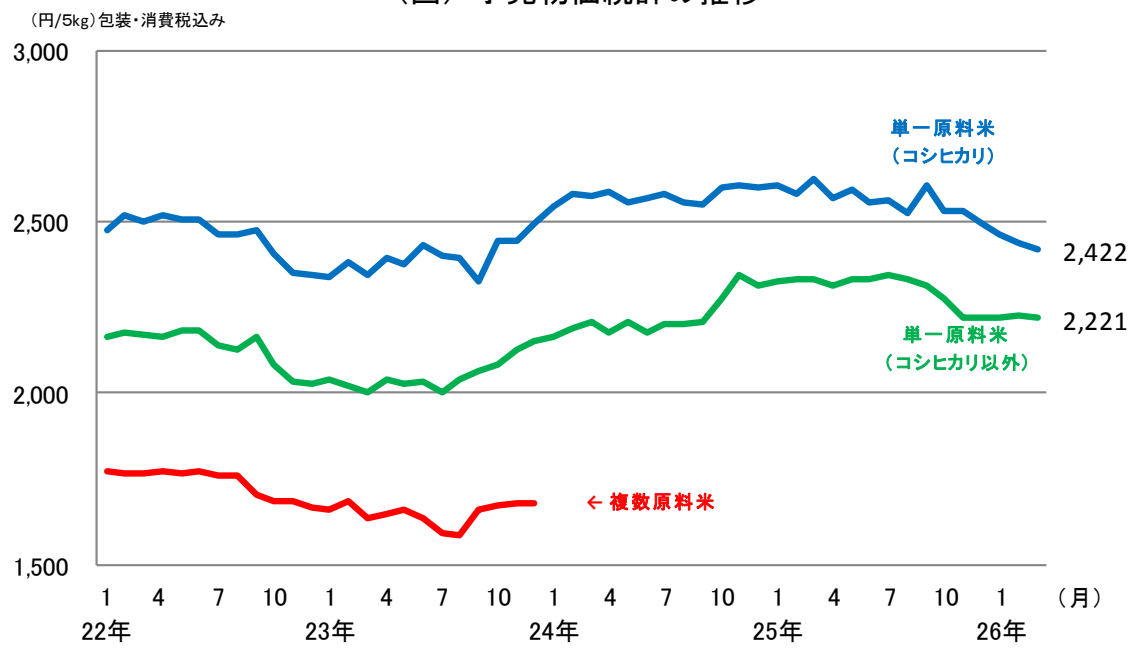
(表) 消費者物価指数の推移 (対前年同月比)

	食料		穀類		米類		うち米		パン		めん類	
		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比
平成17年	96.8	▲0.9%	98.5	▲6.6%	109.8	▲13.3%	109.8	▲12.9%	91.6	▲1.1%	91.2	▲0.9%
平成18年	97.3	0.5%	96.8	▲1.7%	106.4	▲3.1%	106.5	▲3.0%	91.5	▲0.1%	90.1	▲1.2%
平成19年	97.6	0.3%	96.4	▲0.4%	104.5	▲1.8%	104.7	▲1.7%	92.1	0.7%	89.7	▲0.4%
平成20年	100.1	2.6%	102.6	6.4%	103.2	▲1.2%	103.4	▲1.2%	103.8	12.7%	100.2	11.7%
平成21年	100.3	0.2%	103.3	0.7%	103.6	0.4%	103.6	0.2%	104.0	0.2%	101.9	1.7%
平成22年	100.0	▲0.3%	100.0	▲3.2%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.8%	100.0	▲1.9%
平成23年	99.6	▲0.4%	98.4	▲1.6%	96.0	▲4.0%	95.9	▲4.1%	100.2	0.2%	99.2	▲0.8%
平成24年	99.7	0.1%	101.3	2.9%	104.8	9.2%	105.1	9.6%	100.0	▲0.2%	98.8	▲0.4%
平成25年1月	100.3	▲0.7%	101.3	0.4%	109.0	6.9%	109.6	7.1%	97.6	▲3.7%	97.3	▲2.2%
2月	99.3	▲1.9%	101.3	0.1%	108.8	6.3%	109.3	6.4%	97.9	▲3.4%	96.9	▲2.5%
3月	98.8	▲2.5%	101.2	0.1%	108.5	5.9%	109.1	6.1%	97.8	▲3.3%	96.7	▲2.7%
4月	98.8	▲1.8%	101.3	0.2%	108.4	5.4%	108.9	5.7%	97.7	▲3.1%	97.3	▲2.2%
5月	98.7	▲1.5%	101.2	0.1%	108.7	5.5%	109.2	5.8%	97.2	▲3.4%	97.0	▲2.5%
6月	98.6	▲0.9%	101.3	▲0.2%	108.3	4.8%	108.8	5.0%	97.4	▲3.8%	97.6	▲1.9%
7月	99.1	0.1%	101.2	▲0.1%	107.8	3.6%	108.3	3.7%	97.7	▲2.4%	97.5	▲1.4%
8月	99.3	0.5%	100.9	▲0.3%	106.8	2.1%	107.3	2.3%	98.3	▲1.7%	96.8	▲2.0%
9月	100.3	1.6%	100.9	▲0.4%	106.5	0.7%	107.0	0.7%	98.5	▲0.6%	97.0	▲1.6%
10月	100.2	1.4%	100.3	▲1.7%	104.5	▲3.7%	104.8	▲3.9%	98.9	0.1%	96.9	▲1.2%
11月	100.4	1.9%	99.7	▲2.2%	103.0	▲5.7%	103.3	▲5.8%	98.9	0.7%	97.0	▲0.7%
12月	101.0	2.1%	99.4	▲2.0%	102.1	▲6.2%	102.5	▲6.4%	99.3	1.4%	97.1	0.2%
平成26年1月	101.6	1.3%	99.1	▲2.2%	101.4	▲7.0%	101.7	▲7.2%	99.2	1.6%	97.1	▲0.2%
2月	101.3	2.0%	99.2	▲2.1%	101.2	▲7.0%	101.3	▲7.3%	99.4	1.5%	97.2	0.3%

資料： 総務省「消費者物価指数」（平成22年基準）
注：1 表中の数値は、平成22年の平均価格を100として指数化したものである。
2 食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
3 穀類は、米類（うるち米、もち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
4 平成17年から平成24年のデータは年平均、平成25年1月以降は月次データを用いている。

(2) 小売物価統計の推移

(図) 小売物価統計の推移



(表) 小売物価統計の推移

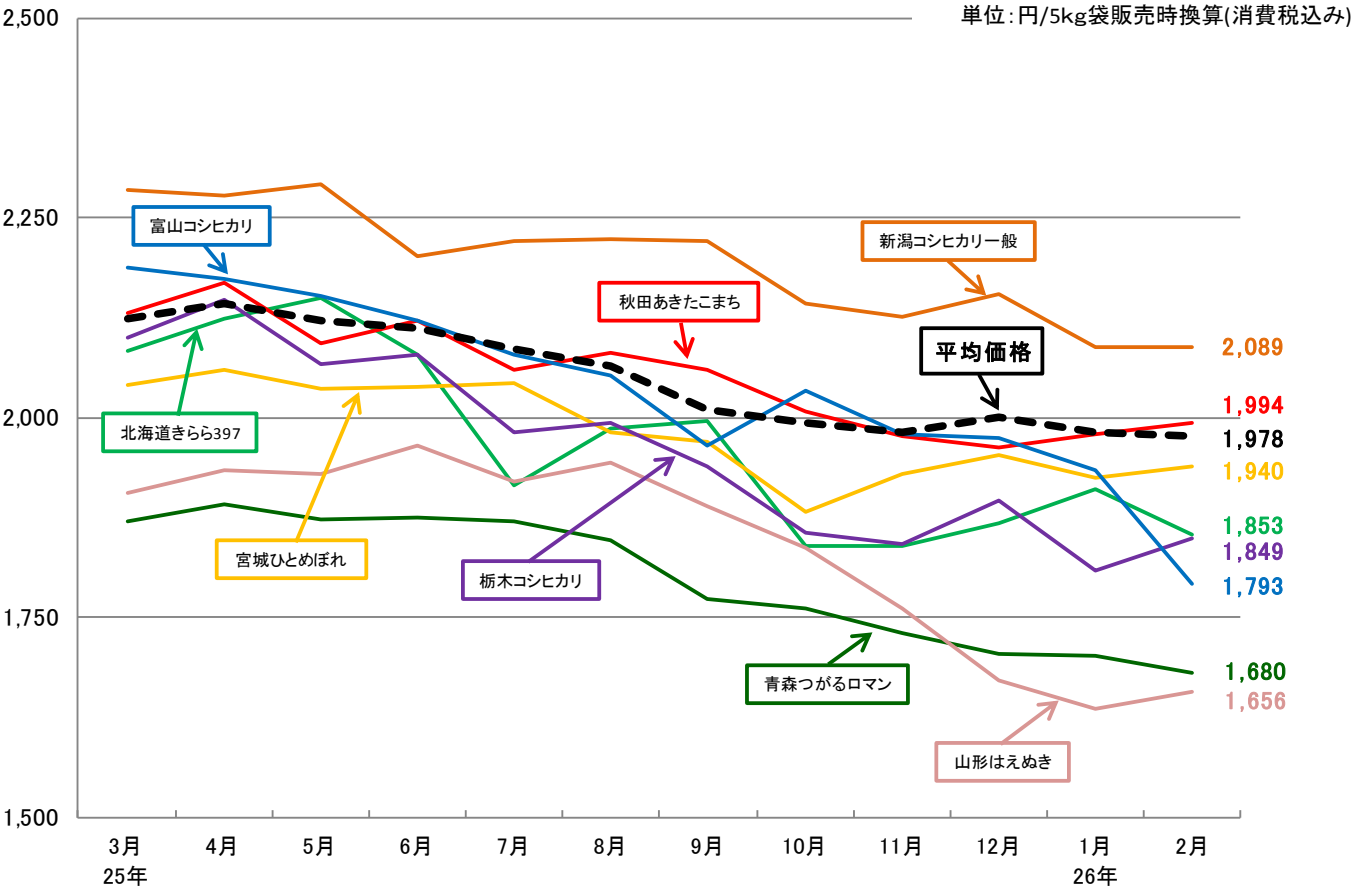
(単位: 円/5kg 包装・消費税込み)

	うるち米		
	単一原料米 (コシヒカリ)	単一原料米 (コシヒカリ以外)	複数原料米
平成17年	2,804	2,375	2,040
平成18年	2,744	2,341	1,996
平成19年	2,670	2,288	1,950
平成20年	2,610	2,270	1,832
平成21年	2,531	2,201	1,812
平成22年	2,462	2,136	1,739
平成23年	2,399	2,053	1,649
平成24年	2,577	2,223	—
平成24年1月	2,545	2,165	—
2月	2,585	2,188	—
3月	2,576	2,209	—
4月	2,592	2,178	—
5月	2,559	2,206	—
6月	2,568	2,177	—
7月	2,583	2,205	—
8月	2,557	2,202	—
9月	2,550	2,210	—
10月	2,604	2,276	—
11月	2,609	2,345	—
12月	2,600	2,315	—
平成25年1月	2,608	2,330	—
2月	2,585	2,336	—
3月	2,627	2,331	—
4月	2,573	2,313	—
5月	2,593	2,331	—
6月	2,559	2,331	—
7月	2,566	2,347	—
8月	2,530	2,333	—
9月	2,609	2,313	—
10月	2,532	2,276	—
11月	2,532	2,224	—
12月	2,496	2,223	—
平成26年1月	2,466	2,223	—
2月	2,440	2,228	—
3月	2,422	2,221	—

資料：総務省「小売物価統計」
注1：東京都区部の数値である。
2：特売を除いた価格である。
3：精米ベースである。
4：複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

(3) 小売価格の推移 (POSデータ)

(図) 小売価格の推移



(表) 小売価格の推移

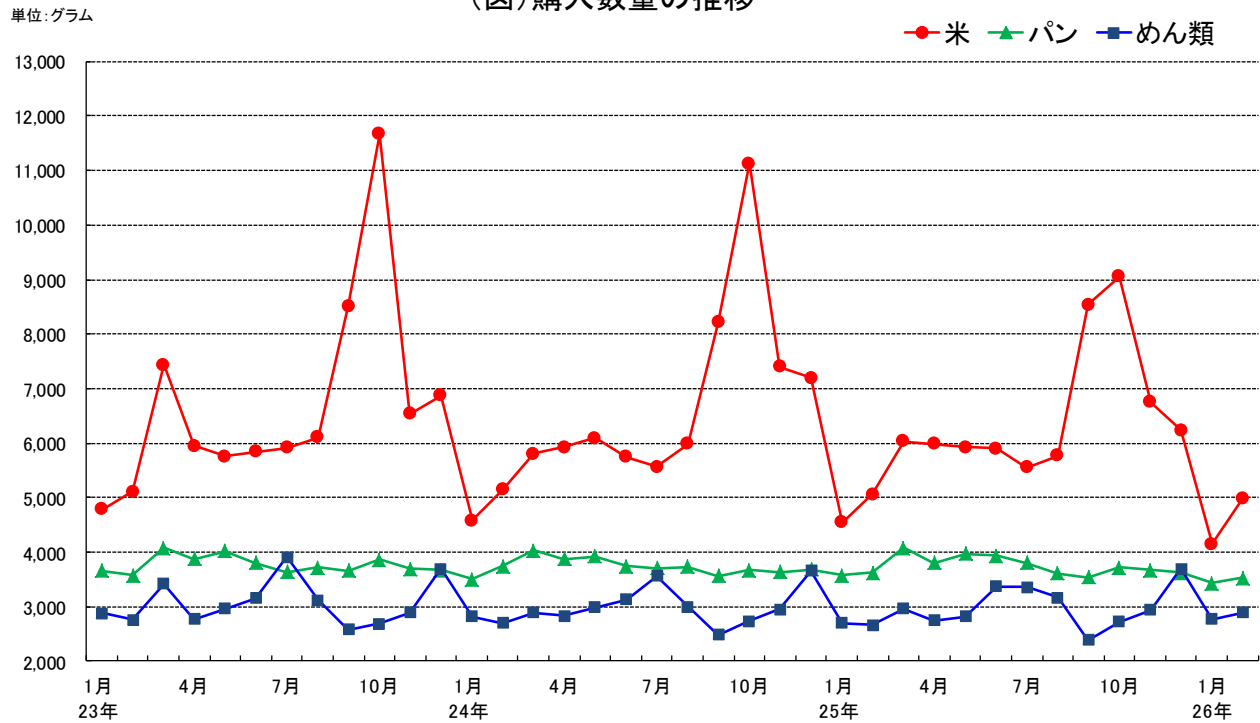
単位: 円/5kg袋販売時換算(消費税込み)

	品種銘柄								
	北海道 きらら397	青森 つがるロマン	宮城 ひとめぼれ	秋田 あきたこまち	山形 はえぬき	栃木 コシヒカリ	新潟 コシヒカリ一般	富山 コシヒカリ	全POS取引 平均価格
25年3月	2,084	1,871	2,041	2,131	1,905	2,100	2,286	2,188	2,125
4月	2,124	1,891	2,059	2,168	1,935	2,147	2,279	2,174	2,143
5月	2,150	1,873	2,036	2,093	1,930	2,066	2,293	2,152	2,122
6月	2,079	1,876	2,038	2,121	1,964	2,079	2,201	2,122	2,111
7月	1,915	1,869	2,043	2,060	1,921	1,981	2,220	2,080	2,086
8月	1,986	1,847	1,982	2,082	1,943	1,993	2,223	2,053	2,064
9月	1,995	1,773	1,970	2,059	1,889	1,940	2,222	1,966	2,009
10月	1,840	1,762	1,882	2,007	1,838	1,856	2,142	2,034	1,994
11月	1,840	1,731	1,930	1,978	1,760	1,841	2,126	1,980	1,982
12月	1,867	1,705	1,953	1,963	1,672	1,896	2,154	1,974	2,001
26年1月	1,911	1,701	1,925	1,979	1,635	1,809	2,088	1,935	1,981
2月	1,853	1,680	1,940	1,994	1,656	1,849	2,089	1,793	1,978

資料: (株) KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成
注: 1 (株) KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約880店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
2 POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
3 POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
4 平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

(4) 購入数量の推移(家計調査)

(図)購入数量の推移



(表)購入数量の推移

(単位:グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比
平成20年	88,550	103.8%	44,445	98.2%	35,899	101.2%
平成21年	85,110	96.1%	45,599	102.6%	36,615	102.0%
平成22年	83,140	97.7%	45,493	99.8%	36,999	101.0%
平成23年	80,510	96.8%	45,254	99.5%	36,835	99.6%
平成24年	78,800	97.9%	44,820	99.0%	35,738	97.0%
平成24年1月	4,580	95.6%	3,505	95.9%	2,821	98.1%
2月	5,150	100.8%	3,744	104.8%	2,699	97.7%
3月	5,810	78.1%	4,035	99.0%	2,889	84.4%
4月	5,930	99.7%	3,870	99.8%	2,831	102.0%
5月	6,090	105.7%	3,917	97.6%	2,986	100.9%
6月	5,750	98.5%	3,741	98.3%	3,132	99.5%
7月	5,560	94.1%	3,704	101.8%	3,557	90.9%
8月	5,990	98.0%	3,736	100.3%	2,996	96.0%
9月	8,220	96.5%	3,566	97.6%	2,477	95.9%
10月	11,130	95.4%	3,676	95.1%	2,738	101.9%
11月	7,400	113.1%	3,640	98.4%	2,955	102.1%
12月	7,190	104.7%	3,686	100.5%	3,657	99.0%
平成25年1月	4,550	99.3%	3,572	101.9%	2,695	95.5%
2月	5,060	98.3%	3,625	96.8%	2,665	98.7%
3月	6,030	103.8%	4,076	101.0%	2,965	102.6%
4月	5,980	100.8%	3,802	98.2%	2,752	97.2%
5月	5,920	97.2%	3,972	101.4%	2,816	94.3%
6月	5,900	102.6%	3,929	105.0%	3,365	107.4%
7月	5,550	99.8%	3,803	102.7%	3,363	94.5%
8月	5,770	96.3%	3,607	96.5%	3,164	105.6%
9月	8,540	103.9%	3,536	99.2%	2,391	96.5%
10月	9,060	81.4%	3,721	101.2%	2,722	99.4%
11月	6,750	91.2%	3,672	100.9%	2,940	99.5%
12月	6,240	86.8%	3,620	98.2%	3,696	101.1%
平成26年1月	4,150	91.2%	3,427	95.9%	2,767	102.7%
2月	4,980	98.4%	3,531	97.4%	2,889	108.4%

資料： 総務省「家計調査」
注： 1 二人以上の世帯の数値である。
2 平成20年から平成24年については、年間の購入数量を示す。
3 精米ベースである。

(5) 米の消費動向（米穀機構による調査）

○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミル）のモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。

① 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移

（上段：対前年同月比、下段：実数（精米g/人））

		平成24年4月		平成24年5月		平成24年6月		平成24年7月		平成24年8月		平成24年9月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計		▲0.7%		▲0.04%		+1.8%		+2.3%		▲1.3%		▲0.4%	
		5,395	100.0%	5,104	100.0%	5,135	100.0%	4,788	100.0%	4,629	100.0%	4,820	100.0%
	家庭内	+3.0%		+0.4%		+1.2%		+4.0%		+2.3%		+1.5%	
		3,642	67.5%	3,391	66.4%	3,446	67.1%	3,170	66.2%	3,126	67.5%	3,285	68.2%
	中・外食	▲7.6%		▲0.9%		+3.1%		▲1.0%		▲8.1%		▲4.2%	
		1,754	32.5%	1,713	33.6%	1,690	32.9%	1,618	33.8%	1,504	32.5%	1,535	31.8%
	中食	▲12.3%		▲5.1%		+5.4%		+3.2%		▲7.1%		▲3.0%	
		1,010	18.7%	988	19.4%	1,004	19.6%	942	19.7%	851	18.4%	882	18.3%
	外食	▲0.3%		+5.4%		+0.0%		▲6.4%		▲9.4%		▲5.8%	
		744	13.8%	725	14.2%	686	13.4%	676	14.1%	652	14.1%	653	13.5%
		平成24年10月		平成24年11月		平成24年12月		平成25年1月		平成25年2月		平成25年3月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計		+3.1%		+1.2%		+6.9%		+1.8%		+4.7%		▲1.8%	
		4,931	100.0%	4,916	100.0%	4,914	100.0%	4,746	100.0%	4,866	100.0%	4,664	100.0%
	家庭内	+5.9%		+4.8%		+13.5%		+7.2%		+8.4%		+1.1%	
		3,420	69.4%	3,406	69.3%	3,384	68.9%	3,318	69.9%	3,431	70.5%	3,195	68.5%
	中・外食	▲2.8%		▲5.9%		▲5.2%		▲8.8%		▲3.2%		▲7.5%	
		1,511	30.6%	1,510	30.7%	1,530	31.1%	1,429	30.1%	1,435	29.5%	1,469	31.5%
	中食	▲2.1%		▲5.1%		▲1.5%		▲1.5%		+1.6%		▲7.1%	
		873	17.7%	857	17.4%	877	17.8%	836	17.6%	847	17.4%	827	17.7%
	外食	▲3.6%		▲7.1%		▲9.7%		▲17.5%		▲9.2%		▲8.0%	
		638	12.9%	652	13.3%	654	13.3%	592	12.5%	589	12.1%	642	13.8%
		平成25年4月		平成25年5月		平成25年6月		平成25年7月		平成25年8月		平成25年9月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計		▲11.4%		▲10.4%		▲10.9%		▲8.7%		▲8.6%		▲8.7%	
		4,779	100.0%	4,574	100.0%	4,575	100.0%	4,373	100.0%	4,233	100.0%	4,400	100.0%
	家庭内	▲13.0%		▲9.0%		▲11.5%		▲8.9%		▲11.1%		▲9.0%	
		3,169	66.3%	3,086	67.5%	3,048	66.6%	2,889	66.1%	2,779	65.7%	2,990	68.0%
	中・外食	▲8.2%		▲13.1%		▲9.6%		▲8.2%		▲3.3%		▲8.2%	
		1,610	33.7%	1,489	32.6%	1,527	33.4%	1,485	34.0%	1,454	34.3%	1,409	32.0%
	中食	▲7.8%		▲10.8%		▲11.1%		▲8.4%		▲6.2%		▲7.9%	
		931	19.5%	881	19.3%	893	19.5%	863	19.7%	798	18.9%	812	18.5%
	外食	▲8.7%		▲16.1%		▲7.6%		▲8.0%		+0.6%		▲8.4%	
		679	14.2%	608	13.3%	634	13.9%	622	14.2%	656	15.5%	598	13.6%
		平成25年10月		平成25年11月		平成25年12月		平成26年1月		平成26年2月			
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		
合計		▲8.2%		▲9.6%		▲11.2%		▲7.4%		▲5.7%			
		4,528	100.0%	4,443	100.0%	4,363	100.0%	4,396	100.0%	4,587	100.0%		
	家庭内	▲10.9%		▲12.7%		▲15.4%		▲10.3%		▲6.8%			
		3,048	67.3%	2,972	66.9%	2,863	65.6%	2,977	67.7%	3,196	69.7		
	中・外食	▲2.0%		▲2.6%		▲2.0%		▲0.7%		▲3.1%			
		1,481	32.7%	1,471	33.1%	1,500	34.4%	1,419	32.3%	1,391	30.3		
	中食	▲0.8%		▲3.3%		▲3.1%		▲1.6%		▲6.3%			
		866	19.1%	829	18.7%	850	19.5%	823	18.7%	794	17.3		
	外食	▲3.6%		▲1.4%		▲0.8%		+0.7%		+1.2%			
		615	13.6%	643	14.5%	649	14.9%	596	13.6%	596	13		

出典： 米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注： 1 平成24年4月及び5月の対前年同月比については、平成23年4月分及び5月分の暫定値（東日本大震災のため東北6県及び茨城県を調査対象外）との比較。

2 26年2月分の有効調査世帯数は2,581。

3 家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握。家庭外消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯類の概量から推計。

4 集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

5 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

② 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協 (店舗・共同購入含む)	農協 (店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
平成23年度	0.7	45.9	3.7	4.2	0.4	8.6	1.4	3.8	1.3	6.8	6.4	23.5	2.2
平成24年度	1.0	45.1	4.3	3.4	0.3	7.8	1.8	4.2	1.8	7.0	7.4	22.9	2.0
平成25年4月	0.7	49.0	4.4	3.2	0.1	7.7	1.5	3.4	1.6	6.7	8.1	17.5	3.0
5月	0.7	49.2	4.2	2.7	0.5	7.0	1.4	4.9	1.8	5.9	10.3	17.7	1.5
6月	0.6	50.5	4.0	2.2	0.4	8.3	1.6	4.1	1.9	6.3	9.2	17.6	1.6
7月	0.8	49.1	4.6	3.8	0.5	7.6	1.9	5.1	1.3	5.8	9.4	17.9	0.9
8月	0.7	48.5	3.3	2.1	0.4	7.6	1.8	4.6	1.9	6.5	8.0	21.0	1.1
9月	0.5	49.4	4.0	2.1	0.3	6.3	1.7	4.5	1.5	6.4	9.3	22.7	1.6
10月	0.8	44.7	2.6	2.1	0.1	6.6	1.3	3.3	2.0	7.5	10.9	26.4	1.9
11月	0.5	42.8	3.5	2.8	0.2	5.9	1.5	3.3	3.0	8.0	11.2	24.6	2.2
12月	1.1	45.6	3.2	2.2	0.5	7.3	1.4	3.3	2.0	7.1	9.5	23.3	2.0
平成26年1月	0.6	45.5	3.2	2.7	0.3	6.3	1.7	3.2	1.4	7.2	10.5	23.0	0.8
2月	1.3	45.9	4.4	3.2	0.2	7.4	2.0	3.1	1.3	7.5	10.6	19.7	1.5

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 26年2月分の有効調査世帯数は1,631。

(イ) 入手経路別の購入数量

	25年4月(n=1373)			25年5月(n=1452)			25年6月(n=1665)			25年7月(n=1630)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	55	0.4	5.9	45	0.3	4.4	112	0.7	10.7	76	0.5	6.1
スーパーマーケット	5,104	38.2	7.6	5,586	37.8	7.8	6,478	39.2	7.7	6,372	38.8	8.0
ドラッグストア	447	3.4	7.3	415	2.8	6.8	500	3.0	7.5	560	3.4	7.5
ディスカウントストア	370	2.8	8.3	309	2.1	7.8	259	1.6	7.0	524	3.2	8.6
コンビニエンスストア	13	0.1	6.5	29	0.2	4.1	19	0.1	3.0	36	0.2	4.8
生協(店舗・共同購入含む)	746	5.6	7.0	790	5.3	7.8	1,106	6.7	8.0	1,046	6.4	8.4
農協(店舗・共同購入含む)	257	1.9	12.2	280	1.9	13.4	364	2.2	13.4	451	2.7	14.2
米穀専門店	498	3.7	10.7	688	4.7	9.6	661	4.0	9.7	838	5.1	10.0
産地直売所	194	1.5	8.8	251	1.7	9.4	265	1.6	8.2	167	1.0	7.8
生産者から直接購入	1,892	14.2	20.6	1,635	11.1	19.0	2,209	13.3	21.2	1,769	10.8	18.6
インターネットショップ	1,299	9.7	11.7	1,790	12.1	12.0	1,697	10.3	11.1	1,602	9.7	10.5
家族・知人などから無償で入手	2,469	18.5	10.3	2,959	20.0	11.5	2,877	17.4	9.8	2,994	18.2	10.3

	25年8月(n=1573)			25年9月(n=1568)			25年10月(n=1785)			25年11月(n=1635)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	85	0.5	8.3	62	0.4	7.2	127	0.7	9.3	48	0.3	5.9
スーパーマーケット	6,161	38.1	8.1	6,079	37.7	7.9	6,396	33.8	8.0	5,676	33.4	8.1
ドラッグストア	417	2.6	8.0	456	2.8	7.2	398	2.1	8.7	418	2.5	7.3
ディスカウントストア	332	2.1	10.0	294	1.8	9.1	296	1.6	7.8	469	2.8	10.3
コンビニエンスストア	15	0.1	2.4	4	0.02	0.9	12	0.1	4.4	16	0.1	5.4
生協(店舗・共同購入含む)	934	5.8	7.9	845	5.2	8.5	847	4.5	7.1	755	4.4	7.8
農協(店舗・共同購入含む)	322	2.0	11.6	269	1.7	10.0	291	1.5	12.3	285	1.7	11.6
米穀専門店	689	4.3	9.5	755	4.7	10.8	529	2.8	9.0	567	3.3	10.7
産地直売所	285	1.8	9.5	178	1.1	7.5	285	1.5	8.0	482	2.8	9.8
生産者から直接購入	2,143	13.3	20.9	2,209	13.7	22.1	2,920	15.5	21.8	2,305	13.6	17.6
インターネットショップ	1,446	9.0	11.5	1,544	9.6	10.6	2,091	11.1	10.7	1,875	11.0	10.3
家族・知人などから無償で入手	3,323	20.6	10.1	3,426	21.3	9.6	4,702	24.9	10.0	4,112	24.2	10.2

	25年12月(n=1508)			26年1月(n=1692)			26年2月(n=1631)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	92	0.6	5.6	72	0.4	6.8	131	0.8	6.0
スーパーマーケット	5,670	36.8	8.3	5,860	35.3	7.6	6,152	37.8	8.2
ドラッグストア	456	3.0	9.4	394	2.4	7.3	506	3.1	7.1
ディスカウントストア	356	2.3	10.9	417	2.5	9.1	427	2.6	8.3
コンビニエンスストア	27	0.2	3.9	25	0.1	5.3	22	0.1	5.7
生協(店舗・共同購入含む)	872	5.7	7.9	860	5.2	8.0	917	5.6	7.5
農協(店舗・共同購入含む)	236	1.5	11.0	281	1.7	10.1	321	2.0	9.7
米穀専門店	458	3.0	9.1	539	3.2	9.8	471	2.9	9.4
産地直売所	316	2.0	10.4	224	1.4	9.8	215	1.3	9.8
生産者から直接購入	1,943	12.6	18.1	2,260	13.6	18.6	2,424	14.9	19.8
インターネットショップ	1,479	9.6	10.3	1,672	10.1	9.4	1,638	10.1	9.5
家族・知人などから無償で入手	3,502	22.7	10.0	3,981	24.0	10.2	3,033	18.7	9.4

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：世帯平均購入数量は、精米を購入した世帯の平均購入数量である。

(ウ) 重視する点(複数回答)

(%)

	産地	品種	年産	価格	(食味 おいしさ)	適量感	安全性	無洗米	精米年月日	栽培方法	製造販売事業者	販売店	その他
平成23年度	49.8	51.4	36.6	77.8	48.8	9.0	31.1	—	27.4	4.5	7.7	4.6	5.0
平成24年度	53.8	51.4	36.8	74.5	49.0	9.0	32.4	11.4	23.9	5.2	8	4.6	2.5
平成25年4月	54.8	52.3	32.8	77.1	45.2	9.0	31.1	12.8	23.1	4.0	7.3	3.7	3.1
5月	54.1	53.7	34.3	75.2	46.5	8.1	32.1	11.9	22.3	3.9	6.0	3.5	2.3
6月	54.5	53.7	33.9	76.2	47.7	9.2	29.3	12.3	23.3	3.4	6.7	3.7	2.4
7月	55.4	52.7	35.0	77.6	47.6	8.2	31.8	11.5	22.5	3.8	8.0	4.2	1.5
8月	57.4	54.2	36.0	76.3	44.5	7.4	32.8	10.6	22.2	4.0	7.8	3.4	1.9
9月	58.8	53.4	38.5	77.1	46.9	8.4	30.6	11.9	25.4	4.6	8.0	2.8	1.8
10月	59.3	55.1	40.4	76.0	47.7	8.2	30.7	11.8	23.7	4.6	9.1	4.5	2.3
11月	57.4	54.0	41.3	76.5	48.5	8.5	32.5	11.0	25.5	4.7	7.9	4.7	2.1
12月	57.2	56.6	42.3	76.6	48.3	9.6	32.4	11.3	24.6	5.7	8.1	4.6	1.6
平成26年1月	56.4	53.2	41.5	76.2	48.3	8.6	33.2	12.7	24.7	5.0	10.0	4.6	2.3
2月	57.8	56.3	43.4	76.8	47.5	9.1	31.4	12.2	25.1	5.5	9.1	5.1	1.7

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 「無洗米」は平成24年度から選択肢に加えた。

3 26年2月分の有効調査世帯数は2,581。

(エ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	月末在庫数量	6.8	7.0	7.0	6.7	6.9	6.9	8.3	7.9	8.3	7.6	7.5	7.2
	平均世帯人員	2.51	2.51	2.54	2.53	2.54	2.53	2.53	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54
24年度	月末在庫数量	6.1	6.1	6.3	6.2	6.1	6.5	7.3	7.2	7.4	7.1	6.8	6.8
	平均世帯人員	2.42	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
25年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.3	6.2	6.4	6.6	7.1	7.1	7.2	6.8	6.7	
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.40	2.41	2.41	2.41	2.41	

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

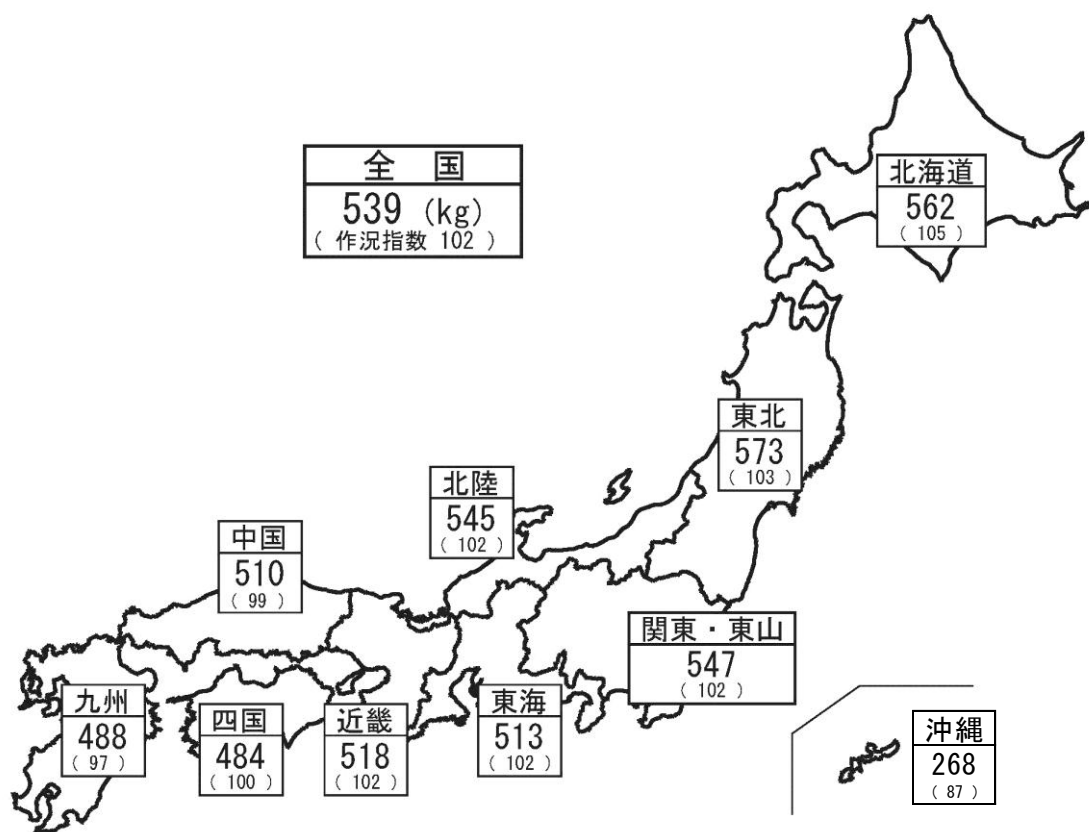
Ⅳ 生産段階の動向

(1) 平成25年産水陸稲の収穫量

【調査結果の概要】

- 1 平成25年産水稻の作柄は、全もみ数が総じてやや多いないし平年並みとなり、登熟はウンカ等病虫害の影響等があった中国、四国及び九州を除きおおむね順調に推移したことから、全国の10 a 当たり収量は539kg（作況指数102）、収穫量（子実用）は860万3,000 t（前年産対比101%）と見込まれる。
また、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、818万2,000 tと見込まれる。
- 2 平成25年産陸稲の作付面積（子実用）は1,720ha（前年産対比82%）で、収穫量（子実用）は4,290 t（同118%）となった。

図1 平成25年産水稻の全国農業地域別10a当たり収量



- 作況指数とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。
- 作付面積（子実用）とは、青刈り用等面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積（子実用）から、備蓄米、加工用米、米粉用米等の作付面積を除いた面積である。

- 平成25年産水陸稲の収穫量は「農林水産統計」からの抜粋。詳しくは、下記にて御覧いただけます。
農林水産省ホーム > 組織・政策 > 統計情報 【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

【調査結果（水稻）】

- 1 平成25年産水稻の地域別の作柄は、北海道では、全もみ数がやや少なかったものの、登熟が平年を上回って推移したことから、10 a 当たり収量は562kg（作況指数105）となった。

東北から近畿では、生育期間を通しておおむね天候に恵まれ、全もみ数が総じて平年並みないしやや多く、登熟もおおむね順調に推移したことから、東北は10 a 当たり収量は573kg（同103）、北陸は545kg（同102）、関東・東山は547kg（同102）、東海は513kg（同102）、近畿は518kg（同102）となった。

中国から九州では、全もみ数は平年並みに確保された地域が多かったものの、ウンカ等の病虫害の被害が広範囲に発生したことや登熟期間の高温の影響等で登熟が平年を下回ったことから、中国は10 a 当たり収量は510kg（同99）、四国は484kg（同100）、九州は488kg（同97）となった。

沖縄県は、低温・日照不足、台風の影響等により268kg（同87）となった。

この結果、全国の10 a 当たり収量は539kg（同102）が見込まれる。

- 2 以上の結果、収穫量（子実用）は860万3,000 t が見込まれる。

また、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は818万2,000 t が見込まれる。

表 1 平成25年産水稻の収穫量（全国農業地域別）

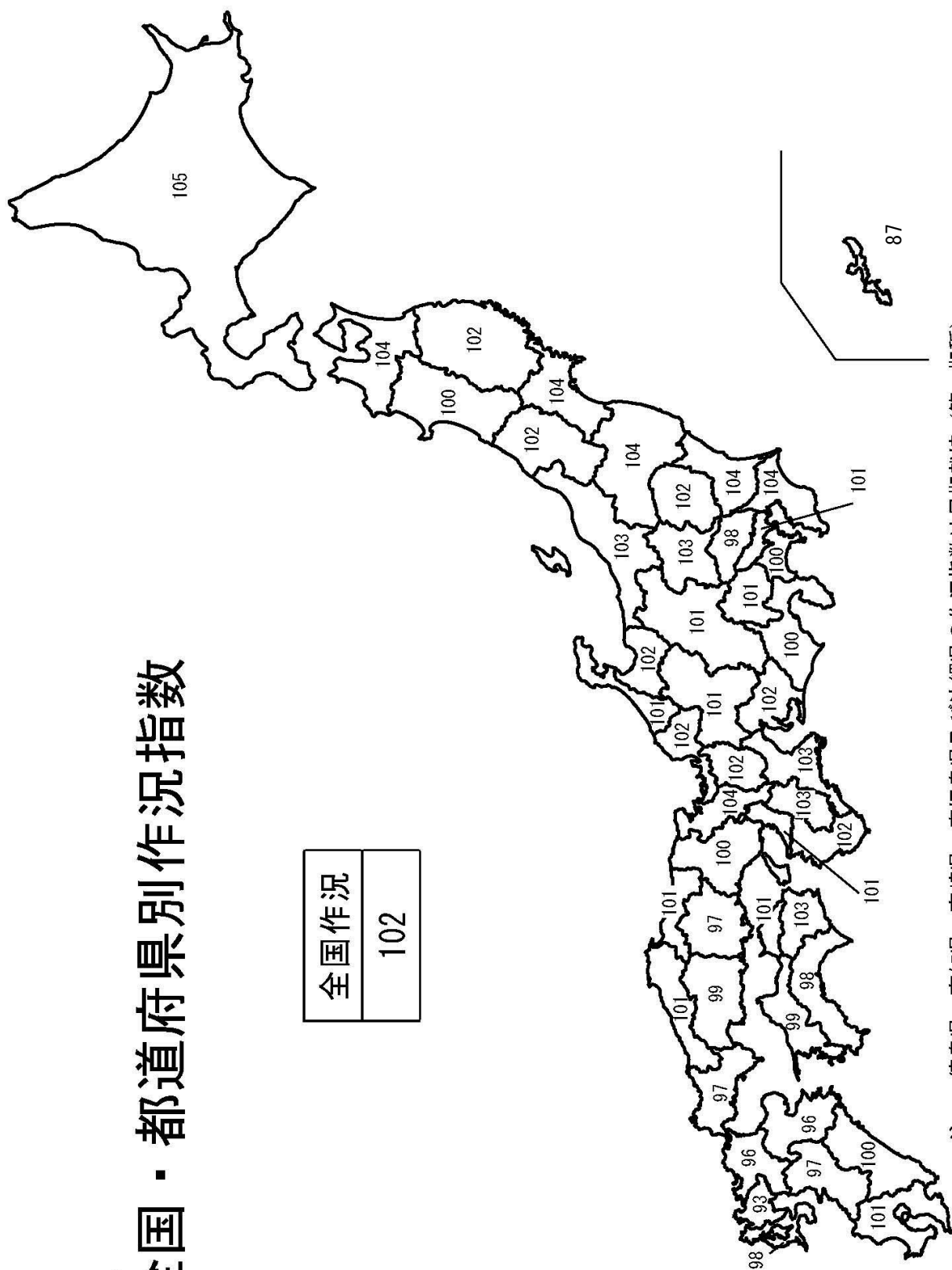
	作付面積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 ②	収 穫 量 (子 実 用) ③ = ① × ②	10 a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤ = ② / ④	参 考	
						主 食 用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主食用) ⑦ = ⑥ × ②
	ha	kg	t	kg		ha	t
全 国	1,597,000	539	8,603,000	530	102	1,522,000	8,182,000
北 海 道	112,000	562	629,400	535	105	107,000	601,300
東 北	406,200	573	2,328,000	559	103	376,000	2,153,000
北 陸	212,700	545	1,160,000	533	102	193,900	1,058,000
関東・東山	298,900	547	1,635,000	534	102	287,200	1,571,000
東 海	102,300	513	524,800	503	102	100,200	513,900
近 畿	109,400	518	567,200	509	102	106,900	554,000
中 国	115,200	510	587,600	517	99	112,900	575,600
四 国	56,400	484	273,000	484	100	55,700	269,500
九 州	183,500	488	895,700	503	97	180,900	882,900
沖 縄	890	268	2,390	309	87	890	2,390

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り用等面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（子実用）から、備蓄米、加工用米、米粉用米等の作付面積を除いた面積である。

3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積み上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

図2 全国・都道府県別作況指数



注：徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

表 2 平成25年産水稻の収穫量

	作付面積 (子実用) ①	10a当たり 収 量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	10a当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=②/④	参 考	
						主食用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主 食 用) ⑦=⑥×②
	ha	kg	t	kg		ha	t
全 国	1,597,000	539	8,603,000	530	102	1,522,000	8,182,000
北海道	112,000	562	629,400	535	105	107,000	601,300
青 森	49,600	610	302,600	584	104	44,600	272,100
岩 手	55,400	542	300,300	533	102	53,100	287,800
宮 城	72,200	552	398,500	530	104	70,400	388,600
秋 田	92,500	572	529,100	573	100	78,700	450,200
山 形	68,300	608	415,300	594	102	63,500	386,100
福 島	68,200	561	382,600	537	104	65,700	368,600
茨 城	75,900	542	411,400	522	104	73,600	398,900
栃 木	66,200	549	363,400	540	102	61,000	334,900
群 馬	17,600	509	89,600	494	103	16,500	84,000
埼 玉	35,400	481	170,300	490	98	34,500	165,900
千 葉	60,900	554	337,400	533	104	59,400	329,100
東 京	161	415	668	411	101	161	668
神 奈 川	3,150	495	15,600	493	100	3,150	15,600
新 潟	119,700	555	664,300	539	103	107,100	594,400
富 山	39,700	546	216,800	537	102	36,300	198,200
石 川	26,700	522	139,400	519	101	25,000	130,500
福 井	26,500	526	139,400	517	102	25,600	134,700
山 梨	5,260	551	29,000	547	101	5,210	28,700
長 野	34,400	632	217,400	623	101	33,700	213,000
岐 阜	24,700	495	122,300	488	101	24,300	120,300
静 岡	17,100	521	89,100	521	100	16,900	88,000
愛 知	30,300	519	157,300	507	102	29,500	153,100
三 重	30,200	517	156,100	500	103	29,500	152,500
滋 賀	33,400	529	176,700	518	102	32,000	169,300
京 都	15,500	530	82,200	511	104	15,300	81,100
大 阪	5,640	502	28,300	495	101	5,630	28,300
兵 庫	38,400	506	194,300	504	100	37,500	189,800
奈 良	9,190	527	48,400	513	103	9,150	48,200
和 歌 山	7,380	506	37,300	495	102	7,380	37,300
鳥 取	14,100	519	73,200	514	101	13,800	71,600
島 根	19,100	514	98,200	509	101	18,800	96,600
岡 山	33,100	512	169,500	526	97	32,000	163,800
広 島	26,000	520	135,200	523	99	25,500	132,600
山 口	22,900	487	111,500	504	97	22,800	111,000
徳 島	13,400	487	65,300	474	103	13,100	63,800
早期栽培	5,290	468	24,800	463	101	...	...
普通栽培	8,130	499	40,600	480	104	...	...
香 川	14,700	503	73,900	499	101	14,500	72,900
愛 媛	15,300	493	75,400	498	99	15,200	74,900
高 知	13,000	449	58,400	460	98	12,900	57,900
早期栽培	7,650	473	36,200	481	98	...	...
普通栽培	5,360	414	22,200	430	96	...	...
福 岡	38,700	479	185,400	499	96	38,100	182,500
佐 賀	26,700	489	130,600	525	93	26,400	129,100
長 崎	13,500	468	63,200	478	98	13,500	63,200
熊 本	38,400	502	192,800	515	97	37,500	188,300
大 分	23,800	484	115,200	503	96	23,700	114,700
宮 崎	18,900	495	93,600	497	100	18,700	92,600
早期栽培	8,000	476	38,100	480	99	...	...
普通栽培	10,900	509	55,500	511	100	...	...
鹿 児 島	23,500	489	114,900	483	101	23,000	112,500
早期栽培	5,490	461	25,300	443	104	...	...
普通栽培	18,000	497	89,500	495	100	...	...
沖 縄	890	268	2,390	309	87	890	2,390
第一期稲	596	332	1,980	370	90	...	...
第二期稲	294	137	403	180	76	...	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り用等面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（子実用）から、備蓄米、加工用米、米粉用米等の作付面積を除いた面積である。

3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

(2) 国産米(水稻)の作況・収穫量

年産	作付面積 (子実用) ha	10a当たり 収 量 kg	収 穫 量 (子実用) t	(参考)				作況 指数
				主 食 用 作付面積 ha	収 穫 量 (主食用) t	10a当たり 平年収量 kg	生産数量 目標 t	
18	1,684,000	507	8,546,000	...	...	529	8,330,000	96
19	1,669,000	522	8,705,000	...	...	529	8,280,000	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	530	8,150,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	530	8,150,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	530	8,130,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	530	7,950,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	530	7,930,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	530	7,910,000	102

出典： 農林水産省統計部「統計情報」
注： 1 作付面積（子実用）とは、青刈り用の面積を除いた面積である。
2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、需給調整の取組として取り扱う米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた面積である。
3 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示す。

(3) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、収穫量(子実用)及び10a当たり収量

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45％）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。

① ふるい目幅別重量分布状況

単位：％

区 分 年 産	合 計	ふるい目幅別重量割合					
		2.00mm 以 上	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm
17年産	100.0	71.2	20.5	3.6	2.3	1.4	1.0
18年産	100.0	72.9	19.2	3.5	2.2	1.3	0.9
19年産	100.0	75.5	17.9	3.0	1.8	1.1	0.7
20年産	100.0	76.2	16.5	3.0	2.1	1.3	0.9
21年産	100.0	75.2	17.4	3.2	2.1	1.3	0.8
22年産	100.0	81.3	13.2	2.3	1.6	1.0	0.6
23年産	100.0	75.8	16.6	3.1	2.2	1.4	0.9
24年産	100.0	81.7	13.0	2.2	1.5	1.0	0.6
25年産	100.0	78.8	14.5	2.7	1.9	1.3	0.8

資料： 農林水産省統計部「統計情報」
注： 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

② 選別ふるい目幅別収穫量(子実用)及び10a当たり収量

(単位：kg (10a当たり収量)、トン (収穫量))

年産	区 分	選別ふるい目幅別収穫量及び10 a 当たり収量					
		1. 70mm 選別					
			1. 75mm 選別	1. 80mm 選別	1. 85mm 選別	1. 90mm 選別	2. 00mm 選別
17年産	10 a 当たり収量	532	527	519	507	488	379
18年産		507	502	496	485	467	370
19年産		522	518	513	503	488	394
20年産		543	538	531	520	503	414
21年産		522	518	511	500	483	393
22年産		522	519	514	505	493	424
23年産		533	528	521	509	492	404
24年産	10 a 当たり収量	540	537	531	523	511	441
	収 穫 量	8, 519, 000	8, 468, 000	8, 383, 000	8, 255, 000	8, 067, 000	6, 960, 000
25年産	10 a 当たり収量	539	535	528	517	503	425
	収 穫 量	8, 603, 000	8, 534, 000	8, 422, 000	8, 259, 000	8, 027, 000	6, 779, 000

資料： 農林水産省統計部「統計情報」

注：1 選別ふるい目幅別の収穫量とは、全国の予想収穫量に選別ふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 選別ふるい目幅別の10a当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a当たり収量のことである。

3 ふるい目幅別の収穫量については、平成24年産より集計・公表を行っている。

(4) 加工用米及び新規需要米の取組状況

① 加工用米の生産量

(単位:トン)

	うるち米	もち米	合計	全国流通	地域流通
平成16年産	117,837	4,404	122,241	121,719	522
17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	179,737	29,769	209,506	83,466	126,040

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 平成24年産までは「米穀の需給調整実施要領」の規定により報告された生産集出荷数量。平成25年産は、取組計画の認定を受けた生産予定数量（平成25年10月15日現在）。

2 全国流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が全国生産出荷団体であるものの合計値。

3 地域流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計値。

4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

② 新規需要米の用途別認定状況

(単位:トン、ha)

用途区分	平成20年産		平成21年産		平成22年産		平成23年産		平成24年産		平成25年産	
	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積
米粉用米	566	108	13,041	2,401	27,796	4,957	40,311	7,324	34,521	6,437	21,071	3,965
飼料用米	8,020	1,410	23,264	4,123	81,237	14,883	183,033	33,955	183,431	34,525	115,350	21,802
WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	—	9,089	—	10,203	—	15,939	—	23,086	—	25,672	—	26,600
バイオエタノール用米	2,426	303	2,314	295	2,940	397	2,998	415	2,793	450	2,594	414
輸出用米	391	74	926	164	2,184	388	1,626	287	2,524	454	2,825	507
その他 (わら専用稲、青刈り用稲等)	982	1,330	1,108	956	694	508	852	501	857	553	659	457
合計	12,386	12,314	40,654	18,142	114,851	37,072	228,820	65,569	224,127	68,091	142,499	53,744

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

注：1 WCS用稲、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため計画生産量はなし。

2 平成25年産は、需給調整カウントとなる新規需要米の取組として認定を受けた平成25年10月15日現在の値。

3 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

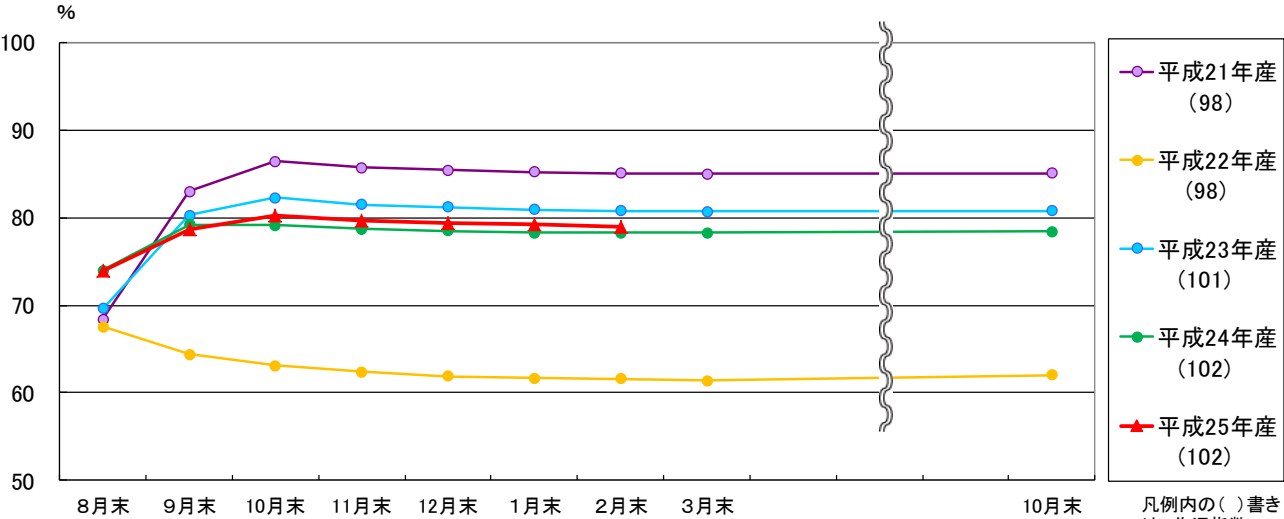
(5) 水稻うるち玄米の検査結果

① 検査数量及び等級比率(年産別) (単位:トン、%)

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
17	5,047,547	3,788,571	1,000,515	168,455	90,006	75.1	19.8	3.3	1.8
18	4,776,481	3,746,166	822,163	112,475	95,677	78.4	17.2	2.4	2.0
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,043,188	3,955,677	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25 ※	4,660,710	3,684,091	823,960	86,561	66,099	79.0	17.7	1.9	1.4

資料： 農林水産省とりまとめ
注： 1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。
2 ※の25年産については、平成26年2月28日現在（速報値）。

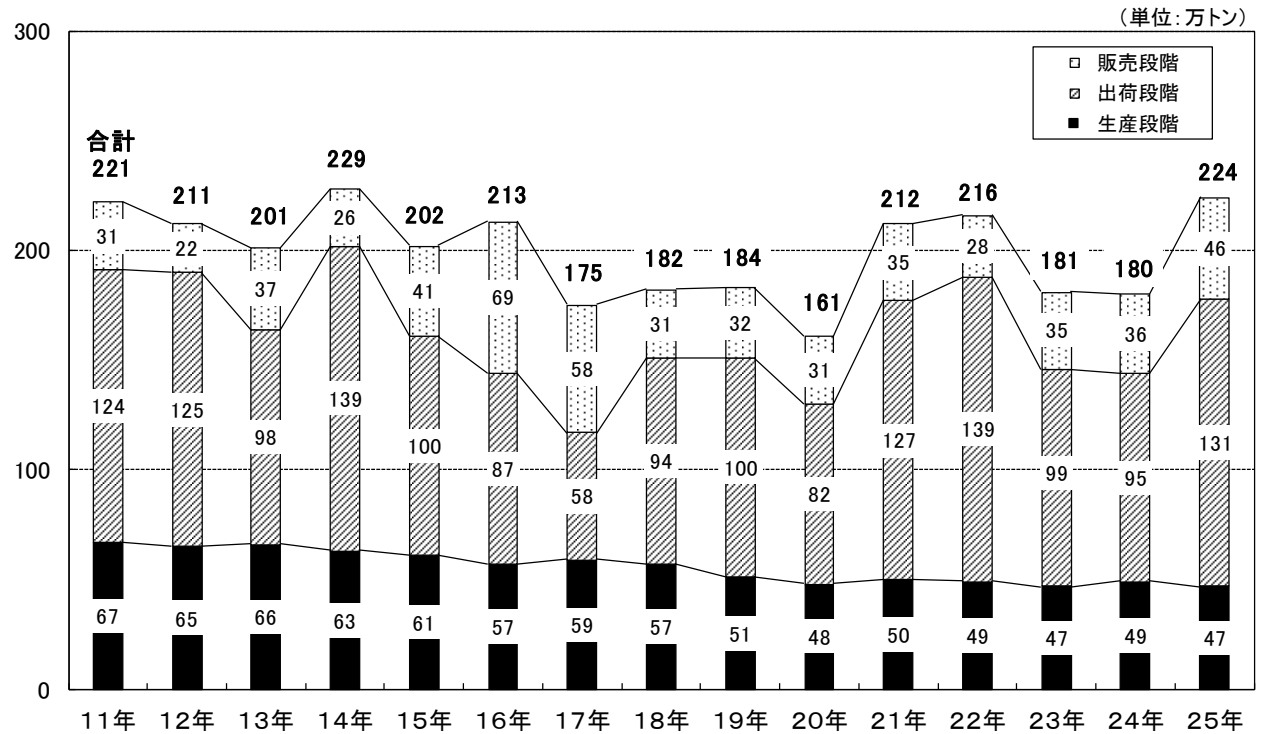
② 水稻うるち玄米の1等比率の推移



資料： 農林水産省とりまとめ
注： 1 「1等比率」とは、農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。
2 23年産からの1等比率については、4月以降の変動が軽微なため、生産年の翌年4～9月末時点の公表は行っていない。

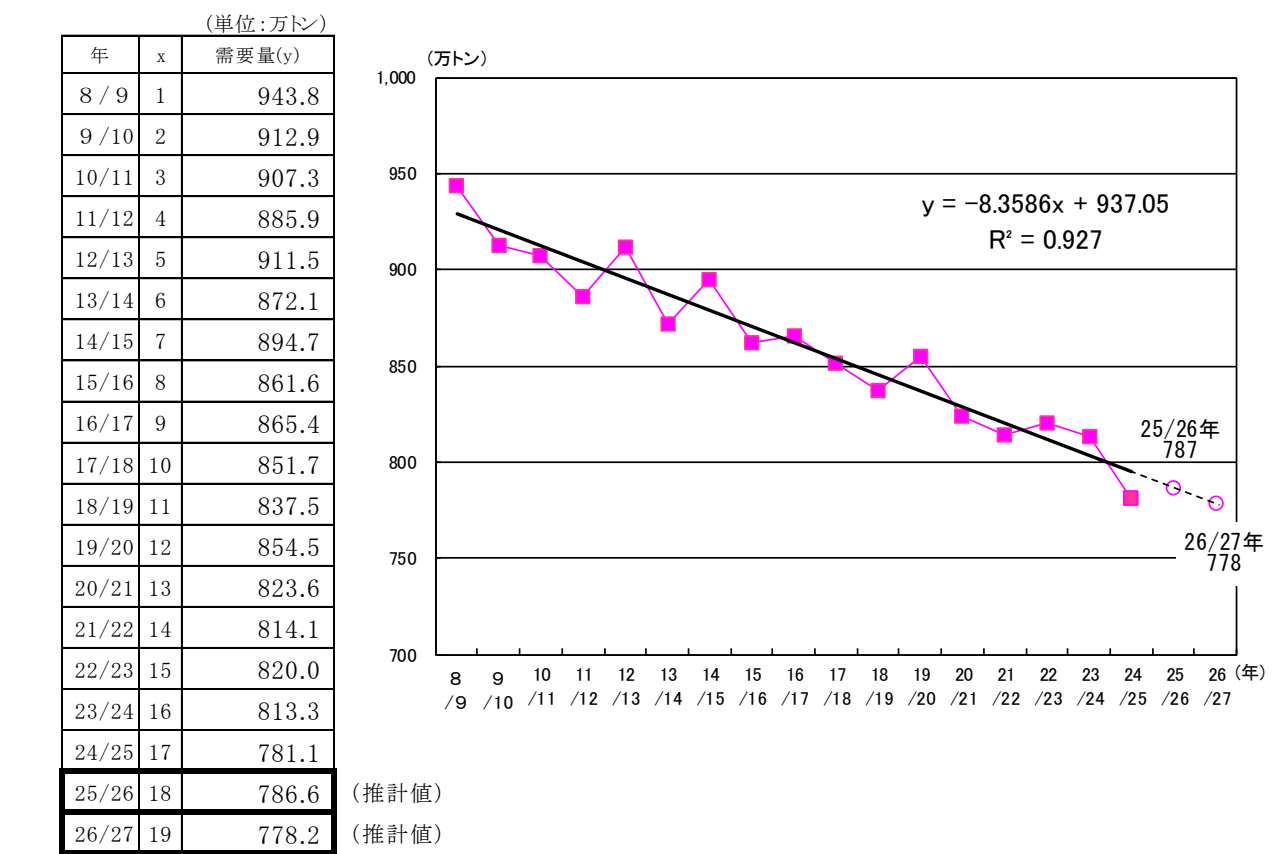
V 主食用米等の需給見通し（平成25年11月の米の基本指針（平成25年11月28日））

(1) 民間流通における6月末在庫の推移



注: 1 うるち玄米及びもち玄米の値である。
2 各年の民間在庫量において、
① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。
② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。
③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。
なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。
3 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 主食用米等の需要実績の推移



(3) 平成25年7月から平成26年6月の主食用米等の需給見通し(推計)

表 平成25/26年の主食用米等の需給見通し

(単位:万トン)

		主食用米等
平成25年 6 月末民間在庫量	A	224
平成25年産主食用米等生産量	B	818
平成25/26年主食用米等供給量計	$C = A + B$	1,042
平成25/26年主食用米等需要量	D	787
平成26年 6 月末民間在庫量	$E = C - D$	255

※ 平成25/26年においては、需給事情から見て、販売の見込みが立たなくなった主食用米が、需要が期待できる加工用、飼料用等に販売されることが想定される。

注:「25/26年」とは、平成25年7月から平成26年6月までの1年間。

(4) 平成26年産米の生産数量目標(全国)

表 直近7年の生産数量目標の推移

(単位:万トン)

年産	20	21	22	23	24	25	26
生産数量目標	815	815	813	795	793	791	765
前年比	▲ 13	±0	▲ 2	▲ 18	▲ 2	▲ 2	▲ 26

【参 考】

米穀の需給に関する詳細は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」に掲載しています。

(<http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/130726/index.html>)

農林水産省ホーム > 組織・政策 > 審議会 > 食料・農業・農村政策審議会 > 食糧部会 > 食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料 (26年3月26日開催)

Ⅵ 備蓄米及びMA米の動向

(１) 国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量

① 平成26年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果 (平成26年3月実施分まで) (単位:トン)

買入対象米穀の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果					
		落札数量					落札数量計
		第1回 平成26年 1月28日実施	第2回 平成26年 2月12日実施	第3回 平成26年 2月25日実施	第4回 平成26年 3月11日実施	第5回 平成26年 3月25日実施	
北海道	14,080	1,010	13,070	0	0	0	14,080
青森	20,450	20,450	0	0	0	0	20,450
岩手	8,000	8,000	0	0	0	0	8,000
宮城	11,000	11,000	0	0	0	0	11,000
秋田	25,500	25,500	0	0	0	0	25,500
山形	13,530	13,530	0	0	0	0	13,530
福島	20,000	20,000	0	0	0	0	20,000
茨城	1,480	425	971	84	0	0	1,480
栃木	11,170	11,170	0	0	0	0	11,170
群馬							
埼玉	640	640	0	0	0	0	640
千葉	2,830	410	2,380	40	0	0	2,830
東京							
神奈川							
新潟	32,400	32,400	0	0	0	0	32,400
富山	12,840	153	12,687	0	0	0	12,840
石川	4,020	4,020	0	0	0	0	4,020
福井	640	640	0	0	0	0	640
山梨							
長野	770	770	0	0	0	0	770
岐阜	740	0	740	0	0	0	740
静岡	100	0	73	27	0	0	100
愛知	1,810	0	600	0	780	0	1,380
三重	810	0	810	0	0	0	810
滋賀	1,600	1,600	0	0	0	0	1,600
京都							
大阪							
兵庫	560	286	149	0	0	0	435
奈良	30	0	0	0	0	0	0
和歌山							
鳥取	1,320	0	1,320	0	0	0	1,320
島根	100	0	100	0	0	0	100
岡山	3,170	485	2,685	0	0	0	3,170
広島	1,010	12	0	998	0	0	1,010
山口	340	0	0	340	0	0	340
徳島	1,520	303	780	395	36	6	1,520
香川	530	0	0	530	0	0	530
愛媛	340	0	340	0	0	0	340
高知	80	0	0	0	28	40	68
福岡	460	0	364	20	0	2	386
佐賀	830	0	0	830	0	0	830
長崎	80	0	20	0	0	0	20
熊本	590	0	590	0	0	0	590
大分	240	0	240	0	0	0	240
宮崎							
鹿児島							
沖縄							
都道府県別枠計	195,610	152,804	37,919	3,264	844	48	194,879
指定なし	54,390	36,493	17,887	10	0	0	54,390
合計	250,000	189,297	55,806	3,274	844	48	249,269

② 平成23～25年産備蓄米の政府買入入札の結果

(単位:トン)

買入対象米穀 の産地	23年産 県別 優先枠	23年産 落札 数量	24年産 県別 優先枠	24年産 落札 数量	25年産 県別 優先枠	25年産 落札 数量
北海道	7,000	7,000	7,860	5,768	21,000	14,058
青森			2,400	2,388	21,000	20,028
岩手	6,700	5,683	5,680	5,149	10,000	7,600
宮城	5,900	0	5,700	3,952	10,000	7,428
秋田	11,300	11,274	13,230	9,595	30,000	25,411
山形	3,900	3,900	7,690	7,690	12,500	12,500
福島			1,320	52	40,000	11,074
茨城			90	90	3,000	1,478
栃木			2,500	1,848	14,730	11,163
群馬						
埼玉					600	600
千葉			100	99	5,000	2,650
東京	100	0				
神奈川						
新潟			10,120	9,614	31,000	30,948
富山	6,200	6,200	7,920	7,920	13,000	12,831
石川			1,120	810	4,000	4,000
福井			2,430	1,300	1,300	632
山梨						
長野			100	93	2,000	758
岐阜					1,500	735
静岡					1,200	62
愛知					2,000	1,803
三重			700	699	860	807
滋賀	1,200	0			3,000	1,572
京都					400	
大阪						
兵庫					1,200	554
奈良					530	30
和歌山						
鳥取					1,320	1,320
島根					250	95
岡山			180	150	3,100	2,974
広島	2,100	1,017	1,020	603	1,560	1,002
山口	5,100	3,003	3,000	785	3,000	336
徳島					2,000	1,443
香川	1,300	585	590	0	500	500
愛媛	1,000	422	420	345	1,000	336
高知					110	76
福岡	1,300	120	120	120	1,300	454
佐賀	5,700	188	190	190	900	830
長崎					80	80
熊本	500	0	60	0	1,000	583
大分	300	0			240	240
宮崎	500	0				
鹿児島	700	0				
沖縄						
都道府県別枠計		39,392		59,260		178,991
指定なし		28,246		24,130		4,101
合計		67,638		83,390		183,092

注：平成23年産県別優先枠のうち、宮城の5,900トンについては、震災により契約解除となっている。

③ 国内産備蓄米の売渡数量

最近における政府備蓄米（主食用）の販売状況

（単位：千トン）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
19/20年	17	24	20	21	20	7	0	1	0	1	0	6	117
20/21年	26	34	15	14	16	17	13	13	13	14	10	11	196
21/22年	6	4	4	3	3	2	1	2	2	1	2	1	31
22/23年	1	1	1	0	0	0	0	0	—	—	—	—	3
23/24年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料：農林水産省「最近における政府備蓄米（主食用）の販売状況」

注：1 期間については、22/23年であれば、平成22年7月～23年6月である。

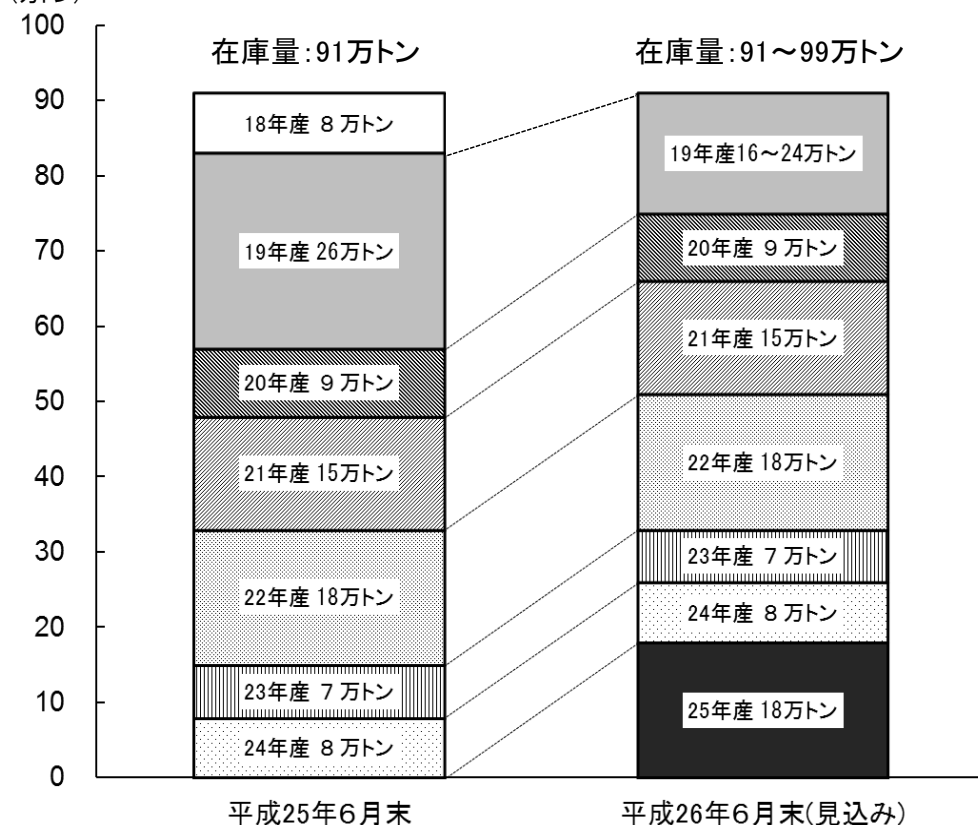
2 販売数量は実際に卸売業者等が引き取った実績であり、契約数量とは異なる。（平成23年2月まで）

3 19/20年の11月・12月については緊急対策による販売停止以前に契約された分の引取数量であり、1～5月については矯正施設向けに販売し、引き取られた数量である。

4 平成23年1月をもって、政府所有国内産米穀（主食用）の販売入札（2月引取分まで）を終了している。

④ 政府備蓄米の在庫状況

（万トン）



資料：農林水産省調べ

注：1 うるち玄米の数量である。

2 保有期間が5年を超える米の品質確認を行い、10～18万トンの範囲内で非主食用に販売することとしている。

(2) MA米（一般・SBS）の動向

① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：万玄米トン）

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
米国	19	23	29	32	34	36	36	36	36
タイ	11	14	15	15	16	17	15	15	15
中国	3	4	5	8	9	10	14	11	11
オーストラリア	9	9	9	11	11	12	11	10	9
その他	1	1	2	2	2	2	1	5	5
合計	43	51	60	68	72	77	77	77	76
（うち一般輸入）	42	49	54	55	59	63	66	71	65
（うちSBS輸入）※	1	2	6	12	12	12	10	5	10

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
米国	36	36	36	36	43	36	36	36	36
タイ	19	19	18	25	27	33	35	24	28
中国	10	9	8	8	7	7	2	6	5
オーストラリア	2	2	5	－	－	－	4	7	6
その他	10	11	10	1	0	1	0	4	1
合計	77	77	77	70	77	77	77	77	77
（うち一般輸入）	66	66	66	59	66	66	72	66	66
（うちSBS輸入）※	9	10	10	10	10	10	4	10	10

	平成25年度
米国	36
タイ	35
中国	0
オーストラリア	4
その他	1
合計	77
（うち一般輸入）	70
（うちSBS輸入）※	6

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」
※SBS輸入数量の単位は万実トン。

注： 1 各年度の輸入契約数量の推移。
2 ラウンドの関係で合計が一致しないことがある。
3 実トンと玄米トンのため合計は一致しないことがある。
（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成25年度)

(単位：トン)

販売期間	うるち	販売期間	もち
平成25年4～6月分	29,700	平成25年4～ 7月分	2,685
4月分	860	平成25年8～11月分	3,092
5月分	1,373		
6月分	1,643		
7～9月分	32,028		
7月分	816		
8月分	1,219		
9月分	2,421		
10～12月分	30,951		
10月分	522		
11月分	994		
12月分	1,312		
小 計	103,839	小 計	5,777
合 計	109,616		

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

③ SBS輸入米の見積合わせ結果(平成25年度)

(単位:トン)

		アメリカ		タイ		中国		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (平成25年9月25日)	一般米	2,722	936	548	72	0	94	1,230	0	5,602
	砕精米	0	180	300	108	216	0	1,696	0	2,500
第2回 (平成25年10月22日)	一般米	1,586	1,104	1,038	72	40	0	427	0	4,267
	砕精米	108	0	700	100	0	0	1,592	0	2,500
第3回 (平成25年12月4日)	一般米	1,799	538	480	0	0	0	4,626	0	7,443
	砕精米	0	208	760	100	216	0	1,216	0	2,500
第4回 (平成26年1月15日)	一般米	6,889	1,126	1,160	0	40	0	5,599	0	14,814
	砕精米	0	0	2,000	0	0	0	3,000	0	5,000
第5回 (平成26年2月13日)	一般米	1,156	656	120	0	0	0	4,541	0	6,473
	砕精米	468	0	1,515	0	108	0	2,909	0	5,000
第6回 (平成26年2月28日)	一般米	322	0	0	0	0	0	1,536	0	1,858
	砕精米	0	0	1,300	0	0	0	500	0	1,800
第7回 (平成26年3月11日)	一般米	212	36	0	0	0	0	34	0	282
	砕精米	0	0	800	0	0	0	0	0	800
合計	一般米	14,686	4,396	3,346	144	80	94	17,993	0	40,739
	砕精米	576	388	7,375	308	540	0	10,913	0	20,100
平成22年度計 (参考)	一般米	2,904	2,228	1,880	120	2,936	0	538	0	10,606
	砕精米	16,438	640	9,010	0	532	0	0	0	26,620
平成23年度計 (参考)	一般米	7,490	5,324	2,038	80	50,463	0	17,155	0	82,550
	砕精米	10,124	990	2,320	3,384	632	0	0	0	17,450
平成24年度計 (参考)	一般米	34,076	2,290	1,536	72	27,640	0	24,386	0	90,000
	砕精米	4,032	576	2,898	364	524	0	1,606	0	10,000

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」の平成22～25年度